

平成30年度事業報告

1. 総括

平成30年度は、糸島市地域福祉計画・糸島市地域福祉活動計画（以下、「市地域福祉計画等」と言う。）の最終年度にあたり、地域福祉計画推進委員会において第1期（5カ年）計画の評価を行い、平成31年度から5カ年の第2期市地域福祉計画等を策定した。

市社協の地域福祉活動計画では、5つの基本目標に11の基本施策を掲げ、誰もが安心して暮らすことのできる社会を目指し、「福祉でまちづくり」を進める視点をもって、住民ワークショップやアンケート調査、各福祉団体・ボランティア団体とのヒアリング等から市民の声や想いを明確化するとともに、地域の活性化に寄与しながら地域生活課題の解決に向けた取り組みや地域福祉活動を担う人や組織、それらを支援する取り組みに加え、「丸ごと受け止める相談支援体制の推進」や「福祉総合相談窓口の設置促進と協力」など、新しい地域包括支援体制の構築についての新しい施策も盛り込んだ。

また、第1期市地域福祉計画等の課題となっていた『地域福祉に関する情報発信の充実』を達成するため、老若男女、地元の方はもちろん、市内に移住された方など幅広い層とのかけはしとなるよう「携帯電話（スマートフォン）」で見られるボランティア・地域イベントアプリケーション「ふくしがよかところいしまアプリ」の作成に取り組んだ。

社協事業・活動の推進では、地域力強化推進事業と生活支援体制整備事業の共通目標として、小学校区単位で、住民が主体的に地域のことや高齢者等の生活福祉課題を話し合える場（地域ささえあい会議）の設置を推進するため、各校区社協の学習会や役員会等で会議の目的や持ち方について説明を行った。

ほとんどの校区で、新たに会議を設けることや、それにより民生委員・児童委員、福祉委員などの負担を増やすことについて意見が多く出され、対応として、既存の校区社協の会議等を活用することを中心に、なるべく校区の実態に応じた調整に努めた結果、南風校区と雷山校区の2校区に設置することが出来た。

また、本会が目指す地域の総合相談・生活支援体制の構築へ向け、福祉まるごと相談を開始し、相談件数は46件（解決件数44件/連携件数18件）と当初想定していた数よりも多かった。

相談者としては、本人が21件と最も多く、次に地域の担い手（民生委員児童委員、福祉委員等）が16件、地域包括支援センター等の関係機関が9件と続いた。

相談内容では、市社協への相談は初めてでも、市役所や県の相談機関等、同じ内容を数箇所に相談をしている方も多く、関係機関と情報共有を図ることの重要性を確認した。

その他、前年度の我が事・丸ごと研究大会や小学校区で開催した小規模ミーティングから、子どもの貧困に関心がある方が集まり、フードバンク団体が設立される。

レスキューフーズの管理や食料セットの作成を行い、市社協や市役所窓口において困窮世帯へ渡す仕組みができた。

更に、市民に貧困や食品廃棄などに関心を持っていただくため、学校や地域と連携して、中学校、健康福祉センターあごらでの講座開催をはじめ、学校の文化祭・バザー、あごらでのフードドライブ（食品集め）を実施するなど周知・啓発に努めた。

また、平成30年度の糸島市我が事・丸ごと研究大会において、子どもの貧困や不登校、居場所について考える分科会が設けられ、その参加者を中心として、月に1回のペースで「糸島子ども未来ネットワーク」が開催されることになった。

参加者には、子ども食堂、フリースクール、子どもの居場所、プレーパーク、不動産事業所スタッフなど多種多様な方が参加しており、現在、市内の子どもを取り巻く課題を整理し、解決のための話し合いを継続している。

その他、市地域福祉計画等に基づき、校区社会福祉協議会・民生委員児童委員協議会・福祉委員・ボランティアなど、地域を支える団体と協働して取り組みを推進した。

財政健全化の取り組みでは、昨年に引き続き、職員の給与、経費の削減による支出全体の圧縮を図ったが、介護報酬の引き下げや高齢者介護サービス事業、障がい者福祉サービス事業の利用者の減少により、大きく赤字決算となった。

(1) 小地域福祉活動の推進

小地域福祉活動の推進では、市地域福祉計画等に基づき、住民が主体となり、ひとり暮らし高齢者等の見守りをはじめ地域の特性を生かした活動を支援した。

特に地域ささえあい会議の設置推進では、南風校区、雷山校区で設置した他、10校区（東風、怡土、前原、加布里、前原南、長糸、一貴山、深江、福吉、可也）で説明会や学習会を開催した。質疑応答では、「新たに会議を設置すること」「設置することで役員の負担が増す」などの意見が多く出され、その都度校区の実態に応じた資料を作成しながら説明を行った。

地域ささえあい会議は、新しく会議を作るのではなく、既存の会議を活用することもできることや、創出された支えあいの仕組みを自治会役員や校区社協が全て行うものではなく、逆に負担軽減をするために、地域貢献をする新しい組織・団体の活動と地域課題等に関心がある人（ボランティア）を掘り起こし、関わりやすいように場（地域ささえあい会議）を設置し、将来に向けての支え合う地域づくりに必要であることを説明した。今後も理解が広がるよう丁寧な説明に努めていく。

その他、地域福祉の中核となる校区社協の支援では、年2回の校区社協会長・事務局長会議の開催や事務局長会議を1回開催し、連携調整に努めた。

具体的には、認知症声かけ捜索訓練を前原校区・怡土校区に続き、波多江校区でも開催することになり、学習会、合同会議などの支援を行った。

また、前原校区と怡土校区が合同で、日頃からサロン活動で人気のあるダーツを用いて、行政区サロン対抗ダーツ大会をあごらで開催し、参加された高齢者が生きいきとされて、大変喜ばれ好評であった。今後も、このような校区同士の連携や校区社協の活動が市民に浸透する取り組みを推奨していきたい。

行政区単位の福祉会の設置推進では、役員説明や住民同士の話し合いの場にも参加しながら、行政区内のきめ細かな見守り支援やコミュニティ強化を図るための福祉会を池田南行政区に設置することが出来た。

福祉委員の設置推進では、伊都の杜行政区も含め163行政区（174人）全てに設置することが出来た。

(2) ICT の活用による「ボランティア・地域イベント情報アプリ」の導入

糸島市の第1期地域福祉計画・地域福祉活動計画（平成26年～平成30年）の基本目標「より広く つたえよう みんなのもとへ」の28項目『地域福祉に関する情報発信の充実』を達成するため、携帯電話からダウンロードして活用していただくアプリケーションソフト「ふくしが よかところ いとしまアプリ（愛称：「いとぶり」）」を作成した。

携帯電話なら福祉の情報が気になるときに「いつでも・どこでも」得ることができるため、スマートフォン利用率が高い若い世代にも福祉を身近に感じてもらうことができ、将来的に多くの方に福祉の情報や地域のイベント情報を届け、気軽に情報共有する仕組みの充実に向けた環境整備を行った。

(3) 総合的なあんしん生活サポート事業の推進（地域包括ケアシステムの深化）

地域包括ケアシステムの推進では、各圏域で開催されている地域ケア会議に参加し、それぞれの地域課題の把握に努め、地域包括支援センターと連携・協働しながら積極的に推進した。

生活支援体制整備事業の糸島市あんしん生活サポート事業では、地域ささえあい養成講座の受講者73人の内32人が地域ささえあいサポーター登録をいただき、登録されている105人と合わせて137人のサポーターとなり、高齢者の見守り訪問や生活支援を行った。実績としては、利用者9人で、その内訳は、見守りのみが4人、買い物2人、ゴミ出しが3人だった。

利用者が少ない要因としては、幅広く周知をしてないことや、対象者が要支援者（第2号被保険者含む）又は事業対象者で、見守り等の支援が必要な人となっており、今後、地域包括支援センターとの協力を得ながら事業の周知や活性化を図りたい。

また、「高齢者にやさしい生活サポート情報誌」では、地域ささえあいサポーターの協力を得て、市内の高齢者向けサービスを持つ企業・事業所の情報把握に努めた他、市役所・市社協、地域包括支援センターの窓口、見守り関係者に配付するダイジェスト版を作成した。

(4) ボランティア活動・福祉教育の充実

ボランティアセンターでは、糸島市社協ボランティア連絡協議会（30 団体 466 人）と一体となって、高齢者部会、障がい者部会、子ども部会ごとに会員対象の講座・視察研修や市民対象のボランティア講座を企画し、ボランティア活動の充実を図った。

高齢者部会では、九州大学ヘルスケア・システム LABO 糸島の担当者に企画立案から企業への呼びかけなど協力をいただき、糸島福祉機器展（フクテク展）を開催した。部会としては、昨年の課題でもあった周知に力を入れ、魅力あるチラシを作成して、多くの配布先へお願いし、周知徹底に努めた結果、昨年以上の来場者数となった。

障がい者部会では、「聞き書き講座」を開催した。「聞き書き」とは、お話を聞き、その方の話し言葉で一冊の本にすることで、傾聴からさらにもう一步、相手のかたわらに寄り添う楽しいコミュニケーションツールとして注目されており、講師には、「聞き書き」の第一人者、作家の小田豊二先生を東京から招へいし、養成講座を行った。

子ども部会では、「なるほどナットク！ 発達障がい児のサポート講座」を開催し、参加者は定員 60 人を超えて 98 人となり関心の高さがうかがわれた。

また、講座終了後、茶話会形式で講師を囲んでの相談会を実施し、夫婦で参加されている方も多く、参加者から「悩みをみんなでも共有しながら、質疑応答が出来て、普段聞けないこともしゃべれました。」「今後も、このような気軽な相談会や学習会を希望します。」など好評をいただいた。

福祉教育の「社会貢献学習 “寄付の教室”」では、ファシリテーター資格の修得を目的として、北九州市内の小学校に計 3 回職員を派遣し、そのうち 2 名が資格を取得し、「寄付の教室」を 2 回開催した。

授業を受けた子ども達からは、「寄付をすることで課題解決に近づけることが分かった」「寄付はお金だけでなく物でも良いと知れたので、できる範囲で協力したい」「市内でも食に困っている人がいると初めて知った。もっと地域の課題について知りたい」と感想が寄せられた。

(5) 安定した介護保険等事業の運営

安定した介護保険法事業、障害者総合支援事業の運営を維持するためには、最低限の利用者確保が必要だが、近年、利用者数は減少傾向にある。

特に、少子高齢化の進行に伴い、要介護者が増える一方、要介護者を支える介護職の不足や家族の介護力の低下などから既存の介護保険のサービスでは、要介護者の生活を支えることが難しくなっており、国では、介護給付の抑制を図るため、介護予防を重視する施策が推進され、要支援者等軽度利用者への訪問介護・通所介護サービスの利用を一部制限し、地域の受け皿として、市町村による生活支援・総合支援事業が推進されている。

そういった背景の中、本会の介護事業所では、介護給付の利用者が減少し、予防給付の利用者の割合が増加している。

将来的に、介護事業所の運営が介護保険制度の運営に対する国の施策に左右されるため、利用者の自立支援や重度化防止につながるリハビリ重視型の通所介護の推進や中重度の要介護者向けの定期巡回随時対応型訪問介護看護事業と一体となった訪問介護事業所の体制を構築するとともに、軽度者向けの生活支援・総合支援事業を地域住民が主体となって一緒に行える仕組みの検討をしていく必要がある。

(6) 財政運営の適正化

平成 30 年度の一般会計資金収支決算は、事業活動による収入 7 億 8,459 万円、事業活動による支出 8 億 1,643 万円で、事業活動資金収支差額マイナス 3,184 万円となり、施設整備等資金収支差額のマイナス 22 万円とその他の活動による支出 102 万円を含めた当期資金収支差額はマイナス 3,308 万円となった。

収入の内訳では、会費（地域ささえあい費、賛助会費など）、寄付金の自主財源収入が 613 万円（0.8%）、共同募金配分金収入が 1,323 万円（1.7%）、市補助金が 6,007 万円（7.6%）、受託金（利用料含む）が 2 億 467 万円（26.1%）、介護保険事業等の社会福祉事業収入（利用料を含む）が 4 億 9,399 万円（63%）、

その他のボランティア活動保険助成金、福祉金庫償還金、実習受入謝礼等収入が650万円(0.8%)であった。

支出の内訳は、人件費支出5億2,400万円(64.2%)、事業費支出1億2,858万円(15.7%)、事務費支出1億4,109万円(17.3%)、助成金支出2,242万円(2.7%)、その他、福祉金庫貸付金34万円(0.1%)であった。

前年度と比較して、事業活動による収入が3,823万円減少し、事業活動による支出が967万円減少した。

人件費、事業費支出は、財政健全化計画に基づき、減少はしているものの、介護保険事業の収入が2,754万円、障がい等福祉サービス事業の収入が780万円の計3,534万円(前年度対比6.7%)が減少している。

マイナスの要因は、介護保険等収入の減収が第一に挙げられるが、介護保険等収入から法人への繰り入れが長年されてきており、事務費支出をはじめ、市からの補助金や委託費の適正化なども急務な課題となっている。

(7) 生活困窮者支援・権利擁護の充実

「経済的困窮」の食糧支援をするフードバンク糸島Happiness(フードバンク団体)が発足し、食品のセットづくりや賞味期限管理を対応していただき、市役所と市社協の窓口で配付しており、市と市社協での対応は延べ20件あった。

また、賞味期限切れ対策として、毎週火曜日に開催されているひとり親家庭の学習支援の教室へ配布するなどの工夫を行った。

ふくおかライフレスキュー事業では、糸島市内の社会福祉法人が連携をして糸島地区連絡会を開催して、困窮者に対する相談支援を、フードバンク糸島ハピネスからの食料支援も含め、相談支援を行った。(相談件数2件、支援件数1件)

また、セブンイレブンからの商品の寄贈により、連絡会で活用方法について協議を行い、各施設で相談者に対応できるように備蓄を行った。

2. 法人関係

(1) 理事会・評議員会の開催 理事会3回 評議員会3回 監査1回

【理事会】(定数10人)

開催月日	出席	議案事項
第1回理事会 (30.6.6)	9人 監事1人	1 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会平成29年度事業報告について 2 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会平成29年度決算及び監査報告について 3 デイサービス「宅老所はまゆう」のデイサービスセンター「それいゆ」への統合について 4 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について 5 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会苦情解決第三者委員の補欠選任について 6 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会職員の育児・介護休業等に関する規程の一部改正について 7 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会定時評議員会の日時・場所及び議題等について
第2回理事会 (30.12.13)	8人 監事2人	8 平成30年度第1次補正予算について 9 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会経理規程の一部改正について 10 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会就業規則の一部改正について 11 平成30年度第2回評議員会の日時・場所及び議題等について
第3回理事会 (31.3.19)	7人 監事1人	12 糸島市生活困窮者自立相談支援事業の受託について 13 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会定款の変更について 14 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について 15 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会就業規則の一部改正について 16 平成30年度第2次補正予算について 17 第2期糸島市地域福祉活動計画の決定について 18 平成31年度事業計画について 19 平成31年度資金収支予算について 20 平成30年度第3回評議員会の日時・場所及び議題等について 21 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会パートタイム職員規程の一部改正について

【監査】(定数2人)

開催月日	出席	議案事項
30.5.22	2人	決算監査 平成29年度事業及び会計状況の監査

【評議員会】(定数21人)

開催月日	出席	議案事項
第1回評議員会 (定時評議員会) (30.6.22)	17人 監事1人	1 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会平成29年度事業報告について 2 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会平成29年度決算及び監査報告について 3 デイサービス「宅老所はまゆう」のデイサービスセンター「それいゆ」への統合について
第2回評議員会 (30.12.20)	18人	4 平成30年度第1次補正予算について
第3回評議員会 (31.3.28)	20人	5 糸島市生活困窮者自立相談支援事業の受託について 6 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会 定款の変更について 7 平成30年度 第2次補正予算について 8 第2期糸島市地域福祉活動計画の決定について 9 平成31年度事業計画について 10 平成31年度資金収支予算について

(2) 会費

- ・会費収入 3,193,170円 (参考:平成29年度3,159,785円)
 - ① 一般(地域ささえあい費) 23,461口 2,346,170円 ②賛助会費 747口 747,000円
 - ③特別会費 20口 100,000円
- (一般100円 賛助1,000円 特別5,000円)

区 分	金 額		
	参考(29年度)	参考(28年度)	参考(27年度)
一般(ささえあい費)	2,311,785円	2,299,850円	2,245,750円
賛助会費	748,000円	753,000円	625,000円
特別会費	100,000円	90,000円	95,000円

(3) 寄付金

◆寄付金については、厳しい状況が続いている。共同募金・寄付金等のファンドレイジング(資金集め)の研究と併せて寄付文化の醸成についても研究調査をする。

- ・寄付金収入 102件 2,935,810円
- 香典返し 79件 1,953,000円
- 初盆返し 3件 100,000円
- 一般寄付 20件 882,810円

区 分	参考(29年度)		参考(28年度)		参考(27年度)	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
香典返し	98件	2,520,000円	136件	3,125,000円	126件	3,103,000円
初盆返し	3件	70,000円	1件	20,000円	2件	100,000円
一般寄付	23件	566,290円	22件	459,508円	31件	1,152,541円

(4) 会議及び社協職員研修

- ・課長会議 13回開催
- ・衛生委員会 11回開催
- ・人権学習 3回開催 3/19日、22日、26日(あごら、ふれあい、二丈苑)
参加者 198人
- ・系島市人権・同和研究大会に参加(8/24)
- ・災害ボランティアセンター設置運営訓練 年1回(10/19)
系島青年会議所を含む参加者34人
- ・災害ボランティア連絡会 1回開催(10/19)

3. 住民参加による小地域福祉活動事業

(1) 校区社会福祉協議会の活動助成と連携

校区名	主な事業内容	平成30年度 バス利用先
波多江	理事会、会計監査、総会、理事勉強会、視察研修、認知症「搜索」「声かけ」訓練 広報委員会、福祉だより「福祉の窓」発行（年/3回）、ふれあい弁当配付（年/2 回）、ふれあい会（一人暮らし高齢者のつどい）、ふれあい事業（お茶・餅配布によ る見守り）、ママといたずらキッズ（子育て支援/7回）、役員会（月1回）	福岡市動物園 （雨天中止）
東風	理事会、会計監査、総会、視察研修、理事勉強会 福祉だより「福祉の羽衣」発行（年4回）、ふれあい弁当配布（年1回）、ふれあい 餅配付（年1回）、75歳以上高齢者世帯訪問週間（年3回）、ひとり暮らしふれあ いの集い、七夕会、はるかぜキッズ（子育て支援/年7回）、役員会（月1回）、合 同委員会（年3回）、九州大学留学生との交流、文化祭、昔遊び	① 野の花富楽和 福岡市動物園
前原	理事会、会計監査、総会、合同勉強会、視察研修、広報委員会、福祉だより発行（年 3回）、講演会（高齢者セミナーとの共催）、小地域福祉活動研修会、校区社協研修 会、前原ふれ愛の会（一人暮らし高齢者のつどい）、すまいる広場（子育て支援/ 12回）、民生委員・福祉委員合同会議（年3回）、ひとり暮らし高齢者見守り事 業（ごみ袋・誕生日のお菓子等訪問配付等/4回）、役員会（年3回）	①ベイサイドプレ イス博多・福岡空 港 ②大牟田市駛馬校 区社会福祉協議会
前原南	役員会、会計監査、総会、民生委員・福祉委員合同研修会、視察研修、講演会 福祉だより「南天」発行（年4回）、南天の集い（一人暮らし高齢者のつどい） 福祉賛助会への寄付依頼とお礼（全戸文書配布）、一人暮らし高齢者定期巡回（年 6回）と定期訪問（年3回）、障がい者交流文化祭「福祉もちつき」、障がい者福 祉交流バスハイク、ちびっこみなみ（子育て支援/月2回）、生きいきサロン活動支 援、子どももちつき体験会	①芦屋釜の里・鎮 国寺・宗像大社 ②名村造船所・有 田ポーセリンパー ク・敏右衛門窯
南風	理事会、会計監査、総会、地域福祉協定会議（年3回）、地域福祉施設視察研修 社協だより発行（年4回）、ふれあい旅行（一人暮らし高齢者のつどい）、 サロン代表者会議、認知症サポーター養成講座、高齢者訪問（75歳以上対象・年 2回）、ふれあい訪問（75歳以上一人暮らし対象・年3回）、ひまわりの会（子育 て支援）、校区社協団体学習・交流会、発達障がい児支援、笑顔写真撮影会、新生 児赤ちゃん訪問、民生児童委員会議、福祉委員会議	①博多新劇座 ②福岡児童相談所
加布里	理事会、会計監査、総会、校区民児協会議、視察研修、民生委員・福祉委員合同会 議、福祉だより「道しるべ」発行（年4回）、ふれあい訪問一人暮らし高齢者見守 り活動（年4回）、のぞみの会（一人暮らし高齢者の集い）、シニアクラブとの懇 談会、小地域ネットワーク交流会、子どもふれあい教室（子育て支援/年6回）、ふ るさと文化祭参加、民生委員・福祉委員合同会議、福祉団体の活動支援	①福岡市科学館 ②原鶴グランドス カイホテル・キリ ンビール工場
長糸	理事会、会計監査、総会、理事・福祉協力員研修会及び視察研修 校区社協だより発行（年2回）、見守り訪問「弁当」の日（年3回）、高齢者長期 入院及び家庭での長期療養者見舞、高齢者訪問、移動スーパー「いと丸くん」、 一人暮らし高齢者と協力者のつどい、いこいの家に来てみません会（年12回）、 男性料理教室・高齢者教室（公民館共催）、団体助成、安心ネット長糸 長糸ふれあいコンサート	久留米市山本校区 社会福祉協議会
雷山	理事会、会計監査、総会、合同会議、福祉委員会、民生委員・福祉委員合同会議、 視察研修、福祉だより発行（年3回）、にじの会愛のふれあい配付活動（年3回） 単身高齢者の会「にじの会・食事会」、ふれあい訪問活動月間（一人暮らし・二人 暮らし高齢者・心配家庭等訪問）、介護予防講習会、健康講話、男性料理教室、に こにこ広場（子育て支援）、広報委員会	ホームケアセンタ ーこころ・地域複 合福祉センターい と楽し・筥崎宮

校区名	主な事業内容	平成30年度 バス利用先
怡土	理事会、会計監査、総会、民生委員・福祉委員交流会、視察研修 いきいきサロン代表者会、ふれあい茶話会（一人暮らし高齢者のつどい） 社協だより発行（年3回）、校区文化祭参加、絵本のもりもり、小学校との懇談 会、やよい活動（高齢者訪問/年3回）、いとキッズ（年25回）、団体助成 男性の料理教室（4回）、サロン活動支援グッズ大会	NPO法人かわか み絆の会
一貴山	理事会、会計監査、総会、視察研修、男性料理教室 福祉だより発行（年3回）、ふれあい事業（高齢者見守り弁当配付/3回） ふれあい会（一人暮らし高齢者のつどい）、いきいき一貴山お楽しみ会（高齢者 のつどい）、子育て支援事業、サロン支援者交流会、研修会	久留米市三潞校区 社会福祉協議会
深江	役員会、会計監査、総会、役員・評議員視察研修、高齢者講座 ふれあいバスハイク、一人暮らし高齢者お楽しみ会、一人暮らし高齢者見守り活 動、広報発行「ほっとタイム深江」（年3回）、グラウンドゴルフ大会、 あったかコンサート（公民館共催）、福祉委員・民生委員交流会	①大刀洗慈愛会・ 朝倉視察 ②博多新劇座
福吉	理事会、会計監査、総会、視察研修、役員会、理事・福祉委員合同研修会 社協だより発行（年4回）、高齢者お楽しみ会、ふれあい弁当配付（年3回） ふれ愛の会（一人暮らし高齢者のつどい）、健康講座、子育て支援事業 校区グラウンドゴルフ大会、クリスマスコンサート、子ども茶道教室	①仙寿苑・ゆずの 木・いと楽し ②高齢者お楽しみ 会送迎
可也	理事会、会計監査、総会、視察研修、広報誌発行（年3回）、一人暮らし高齢者 見守り活動物品等配付（年3回）、川辺の里（一人暮らし高齢者のつどい）、民協・ 福祉委員研修会、ワークショップ、校区文化祭での啓発活動	①早良区田隈校区 社会福祉協議会 ②月波楼
引津	役員会、会計監査、総会、視察研修、役員会、広報発行（年3回）、一人暮らし 高齢者見守り訪問（年3回）、おたのしみ会（一人暮らし高齢者のつどい）、 ゴキブリ団子づくり及び一人暮らし高齢者への配布（引津小との連携事業） チャイルド広場（子育て支援）	おおき循環センタ ー「くるるん」・大 木地域創業交流セ ンター
桜野	理事会、会計監査、総会、視察研修、広報誌「愛・さくら」発行（年4回）、 「愛のしあわせ弁当」配布事業（年3回）、一人暮らし高齢者と桜野小児童との 交流会、文化祭・芸能祭参加、異文化交流もちつき大会と一人暮らし高齢者もち の配布、高齢者元気ふれあい事業「桜野校区新種運芸能・のど自慢大会」 一人暮らし高齢者の集い事業、校区文化祭参加	①怡土校区社会福 祉協議会 ②博多新劇座

(2) 校区社会福祉協議会会長・事務局長会議の開催

会長・局長会議 2回開催（6/29、2/8）

事務局長会議 1回開催（1/18）

(3) 小地域ネットワーク福祉会の活動助成と連携

◆新規では、池田南行政区に設置する。

- ①松隈福祉会 ②初福祉会 ③富士見ヶ丘福祉会 ④師吉団地福祉会
- ⑤大浦台福祉会 ⑥大石福祉会 ⑦稲葉福祉会 ⑧師吉福祉会 ⑨桜井東福祉会
- ⑩大町福祉会 ⑪御床福祉会 ⑫東貝塚福祉会 ⑬西貝塚福祉会 ⑭香月福祉会
- ⑮芥屋福祉会 ⑯神在三区福祉会 ⑰東蔵持福祉会 ⑱老松町福祉会
- ⑲池田南福祉会

(4) 小地域ネットワーク福祉会代表者会議の開催

◆福祉会の活動や助成金支出のあり方について、検討した結果、計画書・報告書の様式について簡素化することとなった。

1回開催(3/8)

(5) 災害時要援護者支援台帳の整備と支援態勢づくり

◆災害時要援護者支援の取り組みでは、集中豪雨や地震などの自然災害発生時の災害時要援護者への支援態勢づくり及び平常時における要援護者への見守りネットワークの構築を推進。

新たに65歳以上のひとり暮らし高齢者や65歳以上の高齢者のみで構成される世帯、また障がいがある方は、市役所で台帳登録を希望される方を対象に新規調査を実施した。新規調査対象者は1,298人の中、413人が新たに登録をされ、登録者数は7,050人となった。

校区別対象者集計(H31.3月末現在)

	独居高齢者	高齢者のみ	同居高齢者	障がい者	その他	計
波多江	163人	246人	89人	57人	0人	555人
東風	110人	149人	73人	28人	0人	360人
前原	228人	333人	110人	71人	0人	742人
前原南	163人	154人	75人	41人	0人	433人
南風	53人	193人	40人	31人	2人	319人
加布里	184人	344人	118人	50人	0人	696人
長糸	41人	112人	46人	21人	0人	220人
雷山	78人	163人	52人	29人	0人	322人
怡土	165人	437人	154人	54人	0人	810人
一貴山	102人	201人	103人	19人	1人	426人
深江	163人	244人	170人	37人	2人	616人
福吉	110人	223人	91人	24人	1人	449人
可也	120人	160人	150人	44人	5人	479人
桜野	42人	42人	65人	25人	1人	175人
引津	104人	122人	177人	42人	3人	448人
計	1,826人	3,123人	1,513人	573人	15人	7,050人

(6) 福祉委員への支援

◆民生・児童委員と連携し、地域福祉の推進役として各行政区に福祉委員を設置。
163行政区全てに設置し175人に委嘱した（設置率100%）

①福祉委員全員研修

日 時：平成30年4月13日（金）

研修内容：「糸島市あんしん生活サポート事業について」「福祉委員について」「ボランティア保険について」

参加者：150人（前原地区83人、二丈地区30人、志摩地区37人）

②福祉委員代表者会（4/13）

(7) 糸島市民生委員児童委員へ支援

①役員並びに定例会の開催

役員会 年 6回 偶数月第1週の金曜日
前原地区 年12回 毎月 第3週の水曜日（前原地区役員会年4回）
二丈地区 年12回 毎月 第3週目の木曜日
志摩地区 年12回 毎月 第3週目の水曜日

②全体研修会及び各地区研修会の開催

◎全体研修

月日	参加人数	講師	研修内容
10/17	160人	九州大谷短期大学 教授 中村秀一 氏	「民生委員・児童委員、主任児童委員の支援のあり方について」

◎前原地区

月日	参加人数	講師	研修内容
7/18	91人	糸島警察署	糸島市の児童の非行について
9/12	90人	糸島市消費生活センター	知って防ごう！悪質商法
1/16	93人	糸島市役所	みんなで考えよう！これからの公共施設

◎二丈地区

月日	参加人数	講師	研修内容
5/17	31人	糸島市役所総務部総務課	守秘義務について
6/21	32人	市社協地域課	ささえあいサポーターについて
7/19	32人	糸島市保健福祉事務所 健康増進部精神保健係	「心の健康大切にしていますか？」
8/17	32人	市社協地域課	ボランティア活動保険について
9/20	31人	長崎刑務所	長崎刑務所について
11/15	33人	仙寿苑 大神氏	認知症になられた方への接し方
12/21	32人	糸島歯科医師会 糸島口腔保健センター	口腔ケアについて

1/17	30人	成年後見センター-NPO法人あい愛サポート	成年後見人について
2/21	32人	糸島市役所公共施設マネジメント推進室	公共施設マネジメントについて
3/20	31人	福岡県民生活部女性保護係長 荒木恭子氏	DV・配偶者からの暴力防止対策について

◎志摩地区

月日	参加人数	講師	研修内容
5/16	36人	糸島市消費生活センター	悪質商法について
6/20	30人	佐賀整肢学園・オークス	佐賀整肢学園・オークスについて
9/19	34人	糸島手話の会	手話の学習
2/20	32人	糸島市役所公共施設マネジメント推進室	公共施設マネジメントの取組について

(8) 住民福祉講座（ワークショップ）の開催

可也校区社協の区長・民生委員・福祉委員合同ワークショップ（7/27）

(9) 社協出前講座（糸島市出前講座）への職員派遣

◆市役所の生涯学習情報誌に掲載している出前講座 延べ6回開催

内容

- No.1 地域福祉ってなあに？ No.2 地域の福祉力を高める住民講座
 No.3 ご存知ですか？あなたのまちの民生委員・児童委員
 No.4 家庭介護教室 No.5 福祉教育 No.6 社会貢献教育「寄付の教室」
 No.7 社会貢献教育「寄付の教室～応用～」 No.8その他

月	日	時間	講座No.	団体名	場所	人数
5	31	19時～20時	8	福吉校区社会福祉協議会	福吉公民館	27
6	16	14時～15時30分	1	糸島市民自由共創大学	はつらつ館	6
7	14	10時～11時30分	5	加布里校区社会福祉協議会	加布里公民館	30
7	17	20時～21時	1	板持ひまわり解放学級	田崎公民館	15
7	23	18時～19時	1	糸島市人権・同和教育研究会	人権センター	20
12	25	13時30分～15時	4	ひまわりの会	篠原の里	20

4. ボランティアセンター事業

◆ボランティア活動に関する相談、情報提供、コーディネートなど個別の活動支援を行うとともに、ボランティア福祉まつり（わいフェス）やボランティア入門講座の企画運営については、糸島市社会福祉協議会ボランティア連絡協議会と共催で行った。

No.	項目	内容
1	ボランティア活動支援	<p>ボランティア活動に関する相談、情報提供、コーディネートなど活動支援</p> <p>平成30年度 ボランティアセンター登録者数 2,462人</p> <p>内訳</p> <p>1 ボランティアセンター個人登録者 62人</p> <p>2 社協ボランティア連絡協議会 30団体 466人</p> <p>3 その他団体・個人 56団体・個人 1,934人</p> <p>(※ボランティア活動保険の実績数換算による)</p>
2	ボランティア活動保険の助成	<p>平成30年度保険助成 39団体 1,033人</p> <p>内訳</p> <p>1 全額助成 750人（市社協助成、県社協助成） 福祉委員会 ボランティア連絡協議会 30団体 糸島青年会議所</p> <p>2 一部助成 283人（県社協助成） 長系校区女性の会、加布里校区女性の会 食進会、校区文庫4団体の計7団体</p>
3	ボランティア団体への助成	<p>①運営助成（上限3万円） 28団体 820,000円 ◆地域福祉の推進のためのボランティア団体運営経費を助成</p> <p>②備品助成（上限5万円） 4団体 185,351円 ◆団体の活動に必要な具体的な備品や消耗品を上限5万まで助成 対象団体：回想法ボランティア、はつらつマイスターズ、布絵本こびとのくつや フードバンク糸島 Happiness</p> <p>③事業助成（上限5万円） 3団体 150,000円 ◆研修会・講演会等市民向けの事業の開催費、または調査・研究事業の実施費を上限5万まで助成 象団体：おもちゃ病院パソコン講座、朗読せせらぎ30周年記念事業 手をつなぐ市民の集い</p>

No.	項目	開催日	内容	備考
4	ボラ連役員会	第1回役員会 期日：8月23日(木) 場所：あごら	①糸島市福祉大会の表彰団体の推薦について ②来年以降の社協ボラ連について	10人参加
		第2回役員会(新旧役員会) 期日：3月5日(火) 場所：あごら	①平成30年度事業について ②平成31年度事業計画について ③役員を選出について	11人参加
5	ボラ連代表者会	社協ボラ連代表者会 期日：4月21日(土) 場所：あごら	①平成29年度事業報告について ②平成30年度事業計画について ③部会別会議	25人参加
6	ボラ連 専門部会議	障がい者部会役員会 期日：6月15日(金) 場所：あごら	①市民講座について ②会員研修について	4人参加
		高齢者部会役員会 期日：7月6日(金) 場所：あごら	①市民講座(糸島福祉機器展)について ②会員研修について	4人参加
		障がい者部会代表者会 期日：7月20日(金) 場所：あごら	①市民向け講座について ②会員研修について ③ボラ連役員を選出について	9人参加
		子ども部会代表者会 期日：11月8日(木) 場所：あごら	①会員研修について ②市民向け講座について	7人参加
		子ども部会・障がい者部会代表者会 期日：1月26日(土) 場所：あごら	次年度以降ボラ連役員について	25人参加
		障がい者部会役員会 期日：6月15日(金) 場所：あごら	①市民講座について ②会員研修について	4人参加
7	ボラ連会員研修	高齢者部会企画 会員研修 期日：9月4日(火) 場所：あごら	レクレーション大会 ふれあいうぽ出前講座	37人参加
		障がい者部会企画 会員研修 期日：11月16日(金) 場所：西日本総合展示場	西日本国際福祉機器展バス視察	28人参加
		子ども部会企画 会員研修 期日：12月2日(日) 場所：リーバсплаザ古賀	古賀市子どもわくわくフェスタ	4人参加
		ボラ連 全体研修 期日：2月17日(日) 場所：春日クローバープラザ	ふくおか“きすな”フェスティバル 講演及び活動別分科会	27人参加
8	2018 ボランティア・福祉 まつりの準備	第6回わいフェス実行委員会 期日：4月21日(土) 場所：あごら	①総合部門、ステージ部門、屋内・屋外部門の詳細協議 ②当日の流れについて ③広報について	15人参加
		第7回わいフェス実行委員会 反省会 期日：6月13日(水) 場所：あごら	①わいフェスの総括 ②来年度に向けた意見交換など	8人参加

9	糸島わいわいフェスタ 2018 (ボランティア・福祉まつり)	テーマ:「つないだ手 ひろがる笑顔 ふくしの輪」 期日:5月20日(日) 場所:ふれあい、プロムナードなど	市内で活動するボランティア団体等が、各団体の活動を活かした内容で、誰もが楽しく参加でき、糸島市のボランティア・福祉活動の活性化を図る目的に開催	2,000人程度参加
10	2019 ボランティア・福祉まつりの準備	第1回わいわいフェスタ実行委員会 期日:11月22日(木) 場所:あごら	①委員長、副委員長選出及びスケジュール ②テーマ案について ③ステージについて ほか	13人参加
		第2回わいわいフェスタ実行委員会 期日:12月26日(水) 場所:あごら	①ステージ企画について ②まつりTシャツについて	13人参加
		第3回わいわいフェスタ実行委員会 期日:2月14日(木) 場所:あごら	①ステージイベントについて ②広報・チラシ、ポスターについて ③実行委員の出し物について	16人参加
		第4回わいわいフェスタ実行委員会(拡大) 期日:3月12日(火) 場所:あごら	①ステージイベントについて ②役割分担について ③ポスターチラシについて	20人参加
11	市民向け講座	ふくし体験スクール 期日:8月1日(水) 8月2日(木)	小学5、6年生を対象に福祉の心を育むために開催 内容/手話学習会、介助犬体験、寄付の教室、高齢者レク体験など	延べ69人参加
		高齢者部会企画 期日:11月4日(日) 場所:ふれあい	糸島福祉機器展(フクテク)の開催/体験コーナー、活動紹介	400人参加
		障がい者部会企画 期日:12月14日(金) 12月15日(土) 場所:あごら	だれでもできる「聞き書き」講座 IN糸島	52人参加
		子ども部会企画 期日:1月26日(土) 場所:あごら	なるほどナットク!発達障がい児のサポート講座	98人参加
12	福祉教育 (学校と連携)	学校派遣 東風小学校 9月19日(水) 前原南小学校 7月27日(木) 東風小学校 9月26日(水) 南風小学校 9月28日(金) 波多江小学校 10月2日(火) 怡土小学校 10月10日(水) 東風小学校 10月11日(木) 可也小学校 10月23日(火)	高齢者福祉について 車いすの生活について 地域共生社会について 目の見えない生活について 寄付の教室	

5. 高齢者福祉事業

(1) 家族会（在宅介護者の会）活動支援

◆在宅で介護をされている方とその家族等が集い、情報交換や悩みを語ることにより心理的、身体的なストレスの軽減を図ることを目的に組織化。各地区の家族会で学習会の開催やバスハイク行事などの他、3地区合同交流会を開催。

合同交流会（12/11） 参加者21人

合同研修会（7/5） 参加者24人

- | | | |
|-----------|----------------|---------|
| ・「癒しの会」 | 活動日/2ヵ月に1回 | 場所/あごら |
| ・「楽笑」 | 活動日/3ヵ月に1回 | 場所/二丈苑 |
| ・「あすなろの会」 | 活動日/毎月第3木曜日に開催 | 場所/ふれあい |

(2) 糸島市シニアクラブ連合会への活動支援及び助成

◆グラウンドゴルフ・ペタンク大会 曾根グラウンド 200人参加（10/18）

6. 障がい児（者）福祉事業

(1) “きょうだいのつどい” 障がい児（者）ふれあい交流事業

◆福岡きょうだい会の副会長太田信介氏の講演会や交流会を開催。

特に太田信介氏は、講師の弟である、自閉症の画家、太田宏介氏や家族との関係性やエピソードを中心に話され、参加者も多く盛況だった。

第1回きょうだいの集い

日時 平成30年9月24日（月） 10時～12時

場所 市健康福祉センターあごら 視聴覚室

内容 太田信介氏の講演会

参加者 48名（託児4名除く）、職員4名参加

第2回きょうだいの集い

日時 平成30年12月2日（日） 10時～12時

場所 市健康福祉センターあごら 視聴覚室

内容 当事者同士での、アイスブレイクやグループワーク

参加者 8名、職員1名参加

(2) 共同作業所への活動助成（歳末たすけあい募金）

NPO法人いとしま工芸、NPO法人みらい

(3) 身体障害者福祉協会への活動支援及び助成

- (4) 糸島市臨床動作法研究会親の会（レインボーサークル）への活動助成
- (5) 糸島市精神障害者家族会“いとしま会”への活動支援及び助成
- (6) 手をつなぐ親の会への活動支援及び助成
- (7) 糸島市聴覚障害者協会へ活動支援及び助成

7. 児童・青少年・ひとり親家庭の福祉事業

- (1) 福祉教育教材「ともに生きる」配布
配布対象 市内15小学校の小学3年生へ993冊配布
- (2) 児童公園への遊具設置事業（既設置撤去修繕、遊具保険のみ）
撤去 2件（老松町・ブランコ 香力・滑り台 シーソー）
- (3) ひとり親家庭の親子バスハイクの開催
◆当初開催日は7月8日（日）としていたが、豪雨のため延期し、9月16日（日）の開催とした。延期により参加者は若干減少したが、参加者と民生委員児童委員を全員ペアにすることができ、昨年より多世代交流の場面を多く見ることができた。

日 時 平成30年9月16日（日）

場 所 福岡県青少年科学館

参加者 16世帯（児童27人 保護者16人） 母子会6人 民生児童委員19人
社協職員6人 計74人

- (4) 母子等寡婦福祉会への活動支援及び助成

8. 総合的な福祉事業

- (1) 広報誌社協だより「みんなのふくし」の発行（全戸配布）
◆2ヶ月に1回の発行。
年6回 55号～60号の発行（4月、6月、8月、10月、12月、2月）
- (2) 共同募金運動の推進（目標額1,650万円）
◆福岡県の目標額は、昨年実績の直近額に設定されており、達成率は98.3%で昨年度の実績を下回った。（参考：昨年度達成率95.6%）

赤い羽根共同募金総実績額 16,232,530円

【内訳】

区 分 内 容	金 額
戸別募金（行政区ごとに協力依頼）	11,919,368 円
職域募金（バッジ・タイピン募金）	700,700 円
大口募金（市内の法人企業・個人店に協力依頼）	2,540,346 円
その他（自動販売機、個人、街頭募金・募金箱、利息など）	1,072,116 円

（参考：平成29年度 16,268,480円）

（3）糸島市社会福祉大会

◆第8回糸島市社会福祉大会は、「暮らしと生きがいを、ともに創り、高め合う社会を目指して」のテーマで開催した。

日 時 平成30年10月13日（土）

講 演 「小地域福祉活動の実践報告」

講 師 ①前原校区社会福祉協議会の取り組みについて

発表者 日高 由美子 氏（前原校区社会福祉協議会事務局長）

②神在三区福祉会の取り組みについて

発表者 大江 利通 氏（神在三区行政区長）

浦志 マサヨ 氏（神在三区福祉委員）

③篠原一区ほほえみサロンの取り組みについて

発表者 井口 多美夫 氏（篠原一区ほほえみサロン世話人）

表 彰 対象14団体 優秀賞 2団体 香月福社会MUKA

のぞみの里志摩学園

功労賞12団体（いとしまの遊び場ったい！・セラピューティックケアハーモニー・いとしま笑いヨガクラブ・糸島福祉プロジェクト・NPO法人視覚障害者サポートアクティブ・糸島の元気を作ろう会〜んなのオレンジカフェ・玄海第一育生園・糸島市民生委員児童委員協議会・ひまわりサロン・上町ゆうゆう（結遊）サロン・篠原一区ほほえみサロン・波多江校区社会福祉協議会）

参加者 約200人（民生・児童委員、社協役職員、被表彰者、一般を含む）

運営委員会 3回開催（7/27、9/14、10/26）

9. 相談支援（援護活動）事業

(1) 法律・心配ごと相談

法律・心配ごと相談所の開設（あごら）毎週火曜日、延べ41回実施／相談件数279件
相談員（延べ） 弁護士41人 民生児童委員38人（各地区民児協から選出）

相談内容（279件）

（参考：平成29年度164件）

生計	3	年金	2	職業・正業	2	住宅	25	家族	20	結婚	0
離婚	19	健康衛生	0	医療	1	精神衛生	3	金銭・法律	45	財産	84
事故	3	児童・母子	0	教育青少年	1	心身障害者	0	母子・父子	1	老人福祉	1
苦情	9	その他	60								

処理内容（279件）

解決	165	再来相談	48	他機関を紹介	21	その他	45
----	-----	------	----	--------	----	-----	----

(2) 生活福祉資金等相談件数（生活福祉資金及び福祉金庫）

◆経済的な困窮等により、多様な生活課題を抱える人への総合的な支援を行う生活困窮者自立支援制度が施行され、貸付事業は連携施策として運営、活用されることとなった。

ここ数年は総合支援資金を中心に貸付実績の減少が続いており、生活困窮者自立支援制度との連携等、今後の課題も指摘されている。

また、高等学校の授業料無償化により教育支援資金の貸付件数が減少していますが、年金担保融資制度が令和4年末で申込受付が終了予定となっていて、高齢者の生活福祉資金活用の増加が予想される。

①相談件数の推移（初回相談の件数）

28年度 213件

29年度 212件

30年度 212件

②生活福祉資金の貸付決定状況

福祉資金	福祉費	4件	446千円
	緊急小口資金	41件	3,136千円
教育支援資金	教育支援費	15件	14,459千円
	就学支度費	16件	6,922千円
臨時特例つなぎ資金		0件	0円
	計	76件	24,963千円

（参考：平成29年度 90件 28,892千円）

③福祉金庫の貸付件数

◆明日の食費もなく生命に関わるほど窮迫している、生活費を得るための交通費や燃料代の活動費が捻出できない等、緊急を要する貸付が増加傾向にある。

26件 341,000円 (参考:平成29年度 66件 928,500円)

(3) 日常生活自立支援(権利擁護)事業

◆対象も生活困窮世帯などの困難事例も多く、地域包括支援センターや市役所福祉支援課、福祉保護課と連携した対応に努めている。

① 福祉サービス利用援助、日常的金銭管理サービス(県社協事業)

利用件数21件 内訳/高齢者 12件・障がい者 9件(知的・精神)

(継続23件・新規2件・廃止4件)

②書類等預かりサービス事業(県社協事業)

利用件数12件 内訳/高齢者 5件・障がい者 7件(知的・精神)

② 安心あずかりサービス事業(市社協事業)

利用件数9件 内訳/高齢者 5件・障がい者 4件(知的・精神)

(継続9件・新規4件・廃止4件)

10. 受託事業

(1) 健康福祉センター「あごら」「ふれあい」「二丈苑」管理・運営（指定管理者）

糸島市健康福祉センターあごら利用者数 延べ102,577人

平成30年度 糸島市健康福祉センターあごら利用者数

会場名	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
視聴覚室		1,030	588	1,088	1,078	1,146	953	1,152	873	638	678	869	735	10,828
トレーニング団体		544	521	536	528	436	496	512	570	486	454	431	436	5,950
トレーニング個人		1,485	1,527	1,717	1,506	1,497	1,711	1,623	1,500	1,246	1,462	1,441	1,607	18,322
調理実習室		70	109	123	256	64	70	84	114	227	402	464	879	2,862
栄養指導室		363	235	315	412	282	333	223	343	496	357	408	706	4,473
研修室1		356	456	311	679	285	495	289	454	394	488	462	626	5,295
研修室2		351	320	541	506	415	558	406	475	479	444	442	361	5,298
教養娯楽室1		445	258	237	370	190	266	355	262	457	462	326	575	4,203
教養娯楽室2		533	172	364	474	108	399	282	196	451	513	514	519	4,525
ふれあい交流室1		548	592	545	624	273	653	264	416	579	757	864	853	6,968
ふれあい交流室2		309	471	499	539	152	668	206	335	512	840	740	863	6,134
ゲートボール場1		210	7	0	0	0	0	0	25	0	90	41	110	483
ゲートボール場2		210	7	0	30	88	0	0	25	0	0	15	0	375
軽グラウンド		1,567	1,310	1,331	1,287	1,230	1,061	1,159	1,652	1,261	1,645	1,515	1,534	16,552
陶芸室		190	210	168	264	137	230	172	176	216	211	159	270	2,403
図書室		289	552	799	469	801	1,009	887	944	587	723	612	234	7,906
計		8,500	7,335	8,574	9,022	7,104	8,902	7,614	8,360	8,029	9,526	9,303	10,308	102,577

糸島市健康福祉センターふれあい利用者数 延べ41,414人

平成30年度 糸島市健康福祉センターふれあい利用者数

会場名	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
健診・研修室		353	1,095	396	504	630	377	728	567	464	470	583	425	6,592
ふれあい交流室		188	326	398	167	355	460	492	623	749	164	755	719	5,396
和室1・2		69	110	57	33	90	102	103	105	73	86	132	113	1,073
和室3		139	135	120	52	74	147	128	68	111	67	97	78	1,216
趣味の部屋		220	234	274	139	223	180	239	179	127	87	198	249	2,349
陶芸室		99	98	101	92	79	89	89	74	78	82	83	80	1,044
浴室		1,306	1,352	1,102	1,119	989	1,169	786	1,254	1,356	1,448	1,614	1,674	15,169
ヘルストロン使用		135	114	111	115	119	115	124	94	111	99	115	100	1,352
テニスコート		513	384	525	659	643	545	670	808	595	666	605	610	7,223
計		3,022	3,848	3,084	2,880	3,202	3,184	3,359	3,772	3,664	3,169	4,182	4,048	41,414

糸島市高齢者福祉施設二丈苑利用者数 延べ4,081人

平成30年度 糸島市高齢者福祉施設二丈苑利用者数

会場名	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
大研修室		240	155	185	136	165	189	143	334	106	103	433	228	2,417
小研修室		70	161	109	76	62	57	134	158	43	91	298	93	1,352
調理室		0	84	62	25	0	0	50	0	0	15	20	56	312
計		310	400	356	237	227	246	327	492	149	209	751	377	4,081

(2) 地域包括支援センター事業

◆地域包括ケアシステムの推進のため、医療機関や介護サービス事業所、地域の団体等と連携して高齢者が在宅で生活できるように取り組んだ。なお、地域ケア会議の実施により地域住民と地域の課題について検討して、課題解決に向けた取り組みを行った。

総合相談業務として介護保険に関する相談や糸島市高齢者福祉サービスに関することなどの相談を受け、相談内容に応じて必要な機関と連携して支援を行った。

【相談人数】

来所	電話	訪問	その他	合計
739人	3,633人	2,223人	267人	6,862人

【相談者内訳】

本人	家族（同居）	家族（別居）	親戚・近隣・知人	民生委員	見守り協力員
1,600人	1,207人	802人	107人	133人	11人
行政関係者	介護支援専門員	介護サービス事業所	担当ケアマネ	他包括支援センター	一般事業所
507人	186人	587人	676人	117人	196人
病院・診療所	医師	その他	合計		
563人	15人	155人	6,862人		

【相談内容】

サービスの相談		総合相談	
配食サービス	159件	介護認定	1,101件
介護用品給付サービス	449件	介護保険サービス	444件
軽度生活援助	5件	介護予防ケアマネ以外届出	7件
緊急通報装置貸与	58件	総合事業サービス	197件
移送サービス	73件	介護相談（介護方法等）	275件
緊急ショートステイ	1件	福祉用具	289件
徘徊高齢者等位置検索サービス	10件	住宅改修	168件
SOS システム	50件	施設入所	159件
高齢者等住宅改造助成	3件	在宅医療	27件
合計	808件	見守り支援	632件
		連絡・引継	1,171件
		認知症	119件
		その他	230件
		虐待関係	175件
		権利擁護・成年後見	182件
		ケアマネ支援	68件
		消費者被害	1件
		その他困難事例	217件
		合計	5,462件

【虐待の内訳】

身体的虐待	経済的虐待	精神的虐待	性的虐待	介護放棄	合計
5件	14件	1件	0件	5件	25件

【会議の開催】

地域ケア会議 (個別支援)	地域ケア会議 (地域課題)	研修会	その他	合計
124件	10件	4件	1件	137件

※地域ケア会議の開催 41回

個別課題検討会議 114回 事例検討

地域課題検討会議 11回 校区での開催6回、地域課題検討5回

【会議への参加】

行政関係主催の会議	地域関係者主催の会議	業務担当者関係の会議	その他	合計
63件	65件	64件	3件	195件

【広報活動等】

広報紙を年5回発行して、全戸回覧（7月・12月）及び見守り訪問強化時配布（7月・11月）を実施

【介護予防ケアプラン作成】 2,866件作成

包括センターで作成）2,516件（うち新規77件）

委託事業所で作成）350件（うち新規15件）

【介護予防ケアマネジメント（総合事業）】 1,552件作成

包括センター作成）1,497件

委託事業所作成）55件

【介護予防事業】

波多江・東風・怡土校区の公民館で、毎月1回介護予防事業「げんきーぶ教室」の開催。

波多江校区	東風校区	怡土校区	合計
延べ160名参加 (実人数26名)	延べ97名参加 (実人数16名)	延べ94名参加 (実人数16名)	延べ351名参加 (実人数58名)

【糸島地区介護保険事業者連絡会】

糸島地区介護保険事業者連絡会の事務局として、介護事業所との連携を図り、毎月役員会や定例会の支援を行った。

(3) 障害者相談支援事業

障がい者相談支援センターは、糸島市内に糸島市社協と志摩学園、木の実の3箇所に相談窓口が設置され障がいに関わる全ての相談に対して電話や訪問などにより相談支援を行っており、各センターとの連携に努め、事例検討や相互の情報交換等を行った。計画相談業務は、障害支援区分認定調査と連携して利用者の支援を行った。

また、事業所の指定更新の申請と併せ糸島市の実地指導が実施され、事業の公表方法等の指摘事項については改善を行ない今後も適正な事業運営に努める。

□ 相談実績

【年齢層】

10歳未満	181件	40代	358件	80代	24件
10代	139件	50代	331件	90代以上	0件
20代	188件	60代	288件	不明	38件
30代	204件	70代	67件	合計	1,818件

【障がい種別】

身体障害	717件	精神障害	366件	難病	24件
重症心身障害	78件	発達障害	143件	その他	23件
知的障害	425件	高次脳機能障害	42件	合計	1,818件

【相談方法】

電話	460件	来所	205件	訪問	537件
同行・引率	21件	他機関調整	588件	その他	7件
				合計	1,818件

【支援内容】

①福祉サービスの利用等に関する支援	1,666件	⑦家計・経済に関する支援	16件
②障害や病気の理解に関する支援	0件	⑧生活技術に関する支援	0件
③健康・医療に関する支援	35件	⑨就労に関する支援	3件
④不安の解消・情緒安定に関する支援	54件	⑩社会参加・余暇活動に関する支援	0件
⑤保育・教育に関する支援	0件	⑪権利擁護に関する支援	11件
⑥家族関係・人間関係に関する支援	17件	⑫その他	16件
		合計	1,818件

【地域割】

前原	二丈	志摩	その他	不明	合計
1,356件	179件	170件	73件	40件	1,818件

【障がい者・児別】

障がい者	障がい児	合計
1,534件	284件	1818件

(4) 生きデイ教室（総合事業）

◆総合事業として、前原東圏域を対象に月曜日に実施。

(単位:人)

あごら/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月	登録者	28	27	29	29	28	32	32	29	30	26	27	29	29人/月
	利用者	100	101	110	102	84	92	115	101	109	94	93	106	1,207

(参考:平成29年度 月平均29人 1,220人)

(5) 移送サービス事業

◆公共交通機関等の利用が困難な在宅の寝たきり高齢者等を移送用車両で医療機関等へ移送するサービス。(登録車両5台)

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
登録	高齢者	128	132	127	129	128	132	127	127	129	119	117	118	1,511
	障害者	48	48	48	49	49	50	51	51	52	52	32	33	563
	計	176	180	175	178	177	182	178	178	179	171	149	151	2,074
利用	高齢者	41	40	39	38	44	41	45	45	35	38	34	41	481
	障害者	5	2	7	2	6	5	5	6	7	4	7	7	63
	計	46	42	46	40	50	46	50	51	42	42	41	48	544

(参考:平成29年度703人)

(6) 配食サービス事業

◆調理が困難な65歳以上で一人暮らし等高齢者に対して、栄養のバランスのとれた食事を昼・夜に提供。5コースで対応(志摩地区は志摩園が受託)

(単位:人、食、四捨五入)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施日数		30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
実利用者数	昼	93	87	87	90	91	90	91	88	84	80	81	70	87人/月
	夕	150	139	133	131	128	135	135	133	126	119	119	114	130人/月
	合計	243	226	220	221	219	225	226	221	210	199	200	193	217人/月
配食数	昼	1,744	1,763	1,662	1,768	1,751	1,720	1,699	1,645	1,650	1,526	1,438	1,572	19,938
	夕	3,191	3,321	3,100	3,153	3,071	3,045	3,235	3,004	2,877	2,734	2,574	2,814	36,119
	合計	4,935	5,084	4,762	4,921	4,822	4,765	4,934	4,649	4,527	4,260	4,012	4,386	56,057

(参考:平成29年度62,766食)

(7) 手話通訳者等派遣事業

派遣件数171件 内訳 公的機関29 教育機関2 医療機関108 事業所1
 団体事業 0 その他31

(8) 母子家庭等日常生活支援事業

派遣件数 実績なし (参考：平成29年度2件)

(9) ふれあい生きいきサロン活動事業

◆3ヶ所がサロンとして申請せず自主活動、1ヶ所が申請期間中に申請せず、126サロンとなる。

ふれあい生きいきサロン数 126サロン (前原地区62、二丈地区24、志摩地区40)

[前原地区]

No.	校区	団体名	行政区	開催場所
1	波多江	寿サロン	高田東	高田自治会館
2		いきいきサロン茶話野香(さわやか)	池田北	池田公民館
3		いきいきサロンはたえ	波多江	西沖公民館等
4		高田西わいわいサロン	高田西	高田自治会館
5		池田南行政区よってきんしゃい	池田南	池田自治会公民館
6	東風	いきいきサロン浦志	浦志東	浦志公民館
7		志登の会	志登	志登公民館
8		泊一ふれあいサロン	泊一	泊一公民館
9		潤南サロン	潤南	健康福祉センターあごら
10		潤おしゃべりカフェ	潤北	東風公民館
11	前原	さわさわ会	浦志南	サーパス参番館集会所
12		いきいきサロン東町	東町	東町公民館
13		サロンニシマチ	西町	西町公民館
14		ほがらかサロン	北新地	北新地公民館
15		北本町いきいき夢サロン一九会	北本町	北本町公民館
16		筒井町いきいきサロン	筒井町	筒井町公民館
17		サロン南本町	南本町	ホテルニューガイア糸島
18		新田サロン木曜会	新田	新田本村公民館
19		浦志西いきいきサロン	浦志西	ネオハイツ前原集会所

20		上町中央サロン	上町中央	上町中央公民館
21		サロン上新町	上新町	前原公民館
22		サロン油比の里	油比	油比公民館
23	前原南	上町ゆうゆうサロン	上町	前原南公民館
24		篠原1区ほほえみサロン	篠原1	篠原1区自治公民館
25		ひまわりサロン	老松町	老松町公民館
26		中央区「ひまわりの会」	中央	県営前原団地集会場
27		サロン笹山	笹山	笹山公民館
28		さんさんサロン	篠原3	前原南公民館
29	南風	美咲ふれあい悠々サロン	美咲が丘東	美咲が丘第一集会所
30		よりあいサロンたく	多久	多久集落センター
31		ほっとカフェ	美咲が丘西	美咲が丘第2集会所
32		よりあい処南風台	南風台1~8	南風台集会所
33		笑楽会	荻浦	荻浦第一公民館
34	加布里	東雲(しのめ)会	東	東区集落センター
35		かみありさん元気かい	神在3	神在3区公民館
36		木曜会	神在4	釜塚コミュニティーセンター
37		ひだまりサロン「浜の園」	神在5	浜の園団地集会所
38		かむりいきいきサロン1・2・3組	加布里東・中・西	加布里公民館
39	長糸	長野 友愛の会	長野	長野集落センター
40		飯原サロン	飯原	飯原公民館
41		川付ほっとサロン	川付	川付公民館
42		サロン瀬戸	瀬戸	瀬戸公民館
43	雷山	ぼっかぼか広場	香力	香力自治会館
44		有田ふれあいいいきいきサロン	有田	有田公民館
45		づくぼうサロン	高上	高上公民館
46		いきいきサロン「福蔵(ふつくら)」	蔵持	蔵持公民館
47		富いきいきサロン	富	富集会所
48		よかところサロン	有田中央	有田中央公民館
49	怡土	西堂笑話会	西堂	西堂集落センター
50		曾根 より愛サロン	曾根	曾根公民館
51		川原親和会	川原	川原公民館
52		王丸これからクラブ	王丸	王丸公民館
53		井田いきいきサロン	井田	井田公民館
54		サロン住吉会	井原	井原地内
55		お達者クラブ	高来寺	高来寺公民館

56		大門いきいきサロン	大門	大門公民館
57		加多朗カイ	末永	末永構造改善センター
58		いきいきサロン三雲	三雲	三雲公民館
59		ふれあいサロンたかす	高祖	高祖公民館
60		ひなたぼっこ輝きサロン	瑞梅寺	のぞみ館(空き家)
61		井原なごみの会	井原	井原行政区自治会館
62		サロン十五日会	大門	大門構造改善センター

[二丈地区]

No.	校区	団体名	行政区	開催場所
1	一貴山	地域の茶の間・武サロン	武	武公民館
2		サロン睦会	上深江	上深江公民館
3		松国いきいきサロン	松国	松国公民館
4		いきいきサロン田中	田中	田中多目的研修センター
5		満吉共愛会	満吉	満吉公民館
6		にこにこ石崎会	石崎	石崎公民館
7		いきいきサロン長石	長石	長石公民館
8	深江	本町サロン	本町	本町公民館
9		やよい野ふれあいサロン	やよい野	二丈苑
10		東町ふれあい生きいきサロン	東町	東町公民館
11		白浜元気会	白浜町	白浜町公民館
12		元町ふれあいサロン	元町	元町公民館
13		いきいきサロン下松末	下松末	下松末公民館
14		生きいきサロン「ひまわり」	宮小路堂山	宮小路公民館
15		片山サロン	片山	片山公民館
16		南町いきいきサロン元気クラブ	南町	カーサ深江集会所
17		松末サロン	松末	松末公民館
18	福吉	大入すこやかサロン	大入	大入公民館
19		吉井下いきいきサロン	吉井下	福吉公民館
20		高齢者サロン田村	吉井下	代表者自宅
21		ふれあい竹戸サロン	吉井上	代表者自宅
22		福井わくわくサロン	福井	福井区西集会場
23		リフレッシュ! 加茂川	佐波	佐波分校友会館
24		バンビハウス	鹿家	鹿家公民館

[志摩地区]

No.	校 区	団体名	行政区	開催場所
1	可也	初いきいきサロン	初	初公民館
2		ひかりが丘いきいきサロン	ひかりが丘	ひかりが丘自治公民館
3		花の会	師吉団地	師吉団地集会所
4		そよかぜ	師吉団地	師吉団地集会所
5		大浦台ふれあいきいきサロン	大浦台	大浦台公民館
6		津和崎シニアサロン	津和崎	津和崎公民館
7		富士見ヶ丘福祉サロン	富士見ヶ丘	富士見ヶ丘公民館
8		稲葉ふれあいサロン	稲葉	稲葉コミュニティーセンター
9		小金丸西いきいき微笑会	小金丸西	小金丸西公民館
10		師吉 仲良し会	師吉	師吉公民館
11		楽しい仲間作り	師吉	師吉公民館
12		ヨーイ元気会	井田原	井田原公民館
13		師吉区 自由な居場所「もやいの会」	師吉	師吉公民館
14		火山シニアサロン	稲留	稲留公民館
15		大塚区イキイキサロン	大塚	大塚公民館
16		なごやか会	小金丸西	寛崎弘司宅
17		白うさぎの会	稲葉	稲葉コミュニティーセンター
18		大石いきいきサロン	大石	大石公民館
19		親山ふれあいサロン	親山	親山区自治公民館
20	桜野	いきましよう会	野北浜	野北浜公民館
21		笑老会	桜井東	谷公民館
22		さわやか会	桜井東	末松集落センター
23		なごみ会	桜井東	桜井東公民館
24		川上福祉サロン	川上	川上公民館
25		大町サロン	大町	大町公民館
26		間少路クラブ	間少路	間少路公民館
27		浦姫会	川上	浦公民館
28		本村いきいきサロン	本村	本村公民館
29		はつらつ会	川上	川上公民館
30		久米いきいきサロン	久米	久米公民館
31	引津	岐志浜いきいきサロン	岐志浜	岐志浜公民館
32		岐志岡いきいきサロン	岐志岡	岐志岡公民館
33		野辺・福ノ浦いきいきサロン	野辺・福ノ浦	福ノ浦自治会館

34	東貝塚サロン	東貝塚	東貝塚公民館
35	新町いきいきサロン	新町	新町公民館
36	元気会	芥屋	芥屋区公民館
37	久家いきいきサロン	久家	久家公民館
38	みんなの広場	西貝塚	西貝塚公民館
39	松原ふれあいサロン	松原	松原公民館
40	いきいきサロン船越	船越	船越公民館

②サロン代表者会（研修も含む）

月	日	事業内容	講師等	会場	参加者数
9	19	サロンでできる介護予防（前原地区）	(有)アクトリハビリ 徳重 義和氏	あごら	51人
	20	サロンでできる介護予防（志摩地区）	〃	ふれあい	31人
	21	サロンでできる介護予防（二丈地区）	〃	二丈苑	19人
2	5	活動報告及び申請等について	社協地域課	二丈苑	23人
	6	〃	〃	あごら	60人
	8	〃	〃	ふれあい	34人

③サロンボランティア8団体の代表者会及び会員研修会

月	日	事業内容	講師等	会場	参加者数
8	17	明日のサロンで楽しめるゲーム専科	ヒューマンコミュニケーション研究所 添田 譲二氏	あごら	61人
	17	代表者会	社協	あごら	7人
2	28	応急手当講習	糸島市消防本部	あごら	54人
	28	代表者会	社協	あごら	6人

④サロンボランティア派遣実績

	平成30年度	参考(平成29年度)
登録団体数	9団体	9団体
派遣サロン数	308回	271回
活動人数(延べ)	726人	821人
【ボランティア団体名】 ①はつらつマイスターズ ②はるか ③キューティスマイル ④いとのか ⑤セラピューティックケア「ハーモニー」 ⑥「シネス」ボランティア ⑦回想法ボランティア「つんのーて」 ⑧食生活改善推進会 ⑨DVD上映ボランティア銀幕		

⑤歯科医師会・薬剤師会からの派遣実績

歯科医師会	薬剤師会
10回延べ23人	2回延べ2人

(10) 特別支援学校高等部送迎バス運行事業(福岡県委託事業)

◆生の松原特別支援学校高等部の生徒の通学支援のためのバス運行事業(福岡伊都バスに再委託)

・生の松原特別支援学校高等部登録数10人

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登校	143	173	168	117	50	167	82	182	147	184	177	71	1,661
下校	142	168	167	118	50	169	78	184	145	185	176	68	1,650
計	285	341	335	235	100	336	160	336	292	369	353	139	3,311

(参考:平成29年度 登録10人 延べ2,683人)

(11) 手話奉仕員養成研修事業

◆社協の共同募金事業から糸島市主催の事業として新たに実施

開催日数 46回(40講座 6講義)

申込者	延受講者数	修了者数
23人	716人	13人

(12) 障害支援区分認定調査事業

75件 内訳 新規32件 更新43件

障害種別 ・身体 34件 ・精神 15件 ・療育 7件
 ・身体、療育 11件 ・なし 8件

(参考：平成29年度56件)

(13) 家庭介護者研修事業

◆糸島市の在宅での介護力を高めることを目的に介護技術や知識を学ぶ研修会を日本赤十字社福岡県支部や糸島歯科医師会、社協ヘルパー等を講師に向かえ開催した。

受講者 70人 延べ参加者 229人

会場(開催月)	申込者数	出席者数				
		第1講座	第2講座	第3講座	第4講座	平均
ふれあい(7月)	7人	中止	6人	5人	8人	6人
あごら(7月)	16人	15人	13人	14人	11人	13人
あごら(11月)	20人	21人	18人	16人	18人	18人
深江公民館(11月)	14人	11人	12人	12人	14人	12人
ふれあい(11月)	13人	11人	8人	8人	8人	9人
計	70人	58人	57人	55人	59人	57人

(14) 移動支援(集団型)

◆生の松原特別支援学校高等部の生徒の通学支援のためのバスの介助員派遣

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
学校日	15	21	21	12	5	18	22	22	15	19	18	14	202
延べ派遣者数	30	42	42	24	10	36	44	44	30	38	36	28	404

(参考：平成29年度 延べ413人)

(15) 生活支援体制整備事業

①生活支援体制整備推進研究会の設置、運営

年5回開催

No.	開催日	協議事項	参加者数
1	5月17日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度生活支援体制整備事業報告について ・平成30年度生活支援体制整備事業計画について ・糸島市あんしん生活サポート事業について ・地域ささえあい会議(第2層協議体)について 	18
2	8月7日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ささえあい会議(第2層協議体)について ・住民主体の通いの場Bについて 	17
3	10月11日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・糸島市の公共交通について(地域振興課公共交通係) ・地域ささえあい会議(第2層協議体)について ・住民主体の通いの場Bについて 	17
4	12月3日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ささえあい会議(第2層協議体)について ・住民主体の通いの場B実施要綱案について ・次年度事業計画について 	17
5	1月29日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ささえあい会議(第2層協議体)について ・生活サポート情報誌について ・次年度の事業計画について 	17

②市への連絡会議(定例会)

年6回開催

③住民主体の生活支援活動を担う人材養成講座の開催

◆前原地区、二丈地区、志摩地区で地域ささえあいサポーター講座(3日間)を開催。サポーター講座修了者が受講できる地域ささえあい推進員養成講座を1回、フォローアップ講座を1回開催した。

地域ささえあいサポーター養成講座	受講者 73人
地域ささえあいサポーター登録者	内 32人が登録
地域ささえあい推進員養成講座	46人
フォローアップ研修	51人

④社会資源調査・ヒアリング等

◆加除式情報誌本体に掲載する情報の収集・更新するとともに、調べやすく見やすいダイジェスト版の更新に力を入れた。

掲載事業所数	53ヶ所(前年度比+12)
延べ掲載枠	71枠(前年度比+19)

⑤地域ケア会議への参加・地域課題の整理

◆地域ケア会議に参加し、第2層協議体のあり方について意見収集を行った。

15 校区延べ 46 回参加

⑥既存の組織・団体との連携、事業の啓発活動

◆校区社協会長・事務局長会議、民生委員会、福祉委員会で生活支援体制整備事業、糸島市あんしん生活サポート事業、地域ささえあい会議（第2層協議体）の説明を行う。

周知・啓発活動 24 回

⑦地域ささえあい会議の設置推進

◆南風校区と雷山校区に設置する。また、一ヶ所もない前原東圏域、二丈圏域、志摩圏域の包括支援センターと協議する。

①南風校区 年 2 回開催 事前会議 3 回

②雷山校区 年 2 回開催 事前会議 2 回

⑧研修会への参加

福岡県生活支援コーディネーター連絡会 年 4 回

九州・沖縄生活支援コーディネーター研修 年 2 回

福岡県生活支援コーディネーター研修 年 2 回

(16) 糸島市あんしん生活サポート事業（総合事業訪問 B）

①地域ささえあい推進員連絡会議

◆糸島市あんしん生活サポート事業の調整役として小学校区に配置。平成 30 年度は、新たに 6 人が加わり、11 人となる。連絡会議を毎月開催することで情報交換、情報提供をはじめ、事業に対しての意見を収集する。

地域ささえあい推進員連絡会議 年 12 回

設置校区 10 校区に配置

南風校区、前原校区、前原南校区、雷山校区、怡土校区

波多江校区、一貴山校区、深江校区、福吉校区、桜野校区

②利用者実績

- ◆対象が限定されていることもあって利用者数が少なく、市民への事業の周知を図るとともに、民生委員・児童委員、福祉委員に協力依頼する必要がある。

利用者 9 人

圏域	校区	対象者	サポーター	サポート回数	見守り回数
前原東圏域	怡土	70代男性	50代女性	0	13
	怡土	80代女性	70代女性	ゴミ出し1回	0
前原西圏域	前原	80代女性	50代女性	買い物1回	8
	前原	80代女性	60代女性	ゴミ出し10回	0
	加布里	80代女性	50代女性	買い物2回	10
前原圏域	前原南	70代女性	70代女性	0	12
	前原南	80代女性	70代女性	ゴミ出し15回	0
二丈圏域	—	—	—	—	—
志摩圏域	可也	70代女性	70代女性	0	20
	可也	70代女性	60代女性	0	24

③圏域別・校區別サポーター交流会

- ◆サポーターが集まり、意見交換や身近な地域にある高齢者にやさしいお店などの調査をしていただき、情報交換を図る。

15 校区 26 回開催 延べ 188 人参加

(17) 地域力強化推進事業（我が事丸ごとの地域づくり推進事業）

- ◆「経済的困窮」「孤立」「複合的課題」など制度の狭間にある問題をまるごと受け止め、高齢者・障がい者・児童といった分野を超え、地域住民、関係支援機関が協働し、地域の課題を主体的に把握し、その課題解決を試みる体制づくりを支援する事業。

①CSW（コミュニティソーシャルワーカー）のモデル配置

その他、他機関同士のネットワーク会議として、困難ケースの検討会として「訪問支援調整会議」を1回開催した。

成果目標	相談件数 10 件 解決件数 10 件 連携件数※5 件 (※他機関と連携した件数)
実績	相談件数 46 件 解決件数 44 件 連携件数 18 件 (別紙)

②地域の担い手（課題解決ボランティア）の養成

成果目標	<p>ア 調査の実施。全庁のボランティア活動の把握</p> <p>イ 小学校 1 校 中学校 1 校 地域との連携 1 件</p>
実績	<p>ア 地域振興課が同等の内容で調査済みのため、未実施</p> <p>イ 加布里小学校 1 校 社協事業「ふくし体験スクール」1 回 前原中学校での総合学習にフードバンクをテーマにした学習会や文化祭でのフードドライブ※の開催を支援する。 ※フードドライブとは、家庭で余った食品を持ち寄り、それを必要とする人々にフードバンクなどを通じて寄付する活動。</p>

③課題解決型のボランティアの組織化

成果目標	<p>ア 研究大会参加者 80 人 ネットワーク構築 組織化 1 件</p> <p>イ 小学校区単位でネットワーク構築 組織化 1 件</p>
実績	<p>ア 研究大会参加者 150 名 ネットワーク構築 組織化 2 件</p> <p>イ 2 組織の設立支援 <フードバンク団体設立> 前年度の我が事・丸ごと研究大会や小学校区で開催した小規模ミーティングから、子どもの貧困に関心がある方が集まり、フードバンク団体を設立。レスキューフーズの管理や食料セットの作成を行い、市社協や市役所窓口において困窮世帯へ渡す仕組みができた。 また、学校や地域と連携して、中学校での授業や、文化祭・バザーでの食品集め、健康福祉センターあごらでのフードドライブを実施。次年度もボランティア福祉まつり「糸島わいわいフェスタ 2019」で開催を予定するなど、市民に関心を広げられるようになった。</p> <p><糸島子ども未来ネットワーク設立> 研究大会における子どもの貧困や不登校、居場所について考える分科会の参加者を中心として、月に 1 回のペースで「糸島子ども未来ネットワーク」を開催している。参加者は、子ども食堂、フリースクール、子どもの居場所、プレーパーク、不動産事業所スタッフなど多種多様な方が参加している。現在は市内の子どもを取り巻く課題出しを行い、解決のためのアイデア出しを行う。次年度の研究大会で取り組み内容を参加者に発表する予定にしている。</p>

④校区别課題解決会議の開催支援

成果目標	5小学校区に設置 具体的な地域生活課題の解決を5件
実績	2小学校区に設置（南風校区、雷山校区）

⑤会議・研修

定例会（福祉支援課） 年6回
市社協総合相談会議 毎月1回

地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業実施自治体研修
全国研修（東京） 7月23日,24日、1月24日
九州・沖縄ブロック（佐賀県） 10月26日（金）

11. その他（社会福祉法人の公益的な取り組みも含む）

（1）第三者委員会

- ・平成30年度第三者委員会議
 - 1回 期日：平成30年7月5日（木） 場所：あごら
 - 2回 期日：平成30年12月21日（金） 場所：あごら
- ・平成30年度福祉サービス苦情解決従事者研修会（県社協主催）
 - 期日：平成30年9月3日（月） 場所：大野城まどかびあ
 - 平成30年9月13日（木） 場所：福岡国際会議場
 - 出席者：第三者委員、事業所管理者

（2）傷害・賠償報告

①事業関係

5件（サロン傷害保険）

②車両関係

5件（車両89台 対物、自損、対人 参考：平成29年度6件）

(3) ライフレスキュー事業の実施

◆ふくおかライフレスキュー事業では、糸島市内の社会福祉法人が連携をして糸島地区連絡会を開催して、困窮者に対する支援を、フードバンク糸島ハピネスからの食料支援も含め、相談支援を行った。(相談件数 2 件、支援件数 1 件)

また、セブンイレブンからの商品の寄贈により、連絡会で活用方法について協議を行い、各施設で相談者に対応できるように備蓄を行った。

[支援件数]

相談件数	6 件
支援件数	5 件
現物給付件数	5 件

[支援内容]

<ul style="list-style-type: none">・生活改善のための相談援助・食料・公共料金等の現物給付・中間的就労・庭の草取り・引っ越しの支援・布団の支給	等
--	---

[糸島地区連絡会の開催]

連絡会事務局を担当し、連絡会を 7 回開催した。連絡会では支援した事例の検討や新規相談についての検討、連絡会のあり方等について協議を行い、社会福祉法人間の連携に努めた。

[事業説明等]

サポーター養成講座	4 回 (北九州・福岡・筑後・筑豊地区)
他市町社協職員研修	2 回 (飯塚市、福岡地区)
他県社会福祉法人研修	1 回 (福井県)
視察受入	2 回 (粕屋町社協、田川市社協)

糸島市社会福祉協議会ケアプランセンター

1 総括

平成28年1月にケアプランセンター志摩、平成29年4月にはケアプランセンター二丈と統合した。平成30年2月から総合職1人、一般職4人、再雇用職員3人、常勤パート（雇用延長）1名の計9人体制で業務に当たってきた。昨年より新規受託の件数が大幅に増えている。要因としては退職者が出なかったことに加え、できるだけ新規依頼を断らないという姿勢の結果であると考えられる。しかし、1人当たりの担当件数が前年度より増えていない。原因として利用者の認知症の重度化や身体状況の悪化に伴う介護施設への入所や長期入院、末期のケースが多いことが考えられる。在宅生活の困難さが見え始める頃からケアマネが行う支援の量が増大し、その後、利用が終了してしまうことが多い。

困難ケースの依頼は前原東地域包括支援センターから2名、前原西地域包括支援センターから1名、老人保健施設から退所者の虐待ケースが1名あった。特定事業所加算Ⅱの算定要件に他居宅事業所との事例検討会等の開催が追加されたため、他居宅事業所と連絡・調整を2回実施した。

2 実績

(1) 要介護度別利用者数

単位：件

認定区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用者数	
													月平均	延べ
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	85	90	89	94	90	93	92	91	91	90	90	94	90	1,088
要介護2	83	82	85	87	78	77	75	74	78	80	80	79	80	958
要介護3	44	43	36	35	31	32	37	40	39	40	41	41	38	459
要介護4	30	27	25	29	31	32	29	28	23	22	23	22	27	321
要介護5	15	17	15	15	14	13	13	11	14	13	11	11	14	162
平成30年度計	257	259	250	260	244	247	246	244	245	245	245	247	2,989	
平成29年度計	284	286	286	281	289	286	287	282	277	270	255	257	3,340	

(2) 介護支援専門員一人当たり平均件数

平成30年度	27.6件
--------	-------

(3) 新規利用件数（年度の新規件数）

平成30年度	105件
--------	------

(4) 地域別状況 ※H31. 3月末現在

前原地区	163人
志摩地区	42人
二丈地区	36人
西区	3人
早良区	2人
宗像	1人
合計	247人

糸島市社会福祉協議会ヘルパーステーション

1 総括

平成30年度は、利用者数は前年度と比較してほぼ変わりなかったが、サービス時間が増加している。利用者の身体状況も刻々と変化しており、支援の必要性が高まったケースが多くあったと考えられる。

現在、就業しているヘルパーの年齢が高くなってきており後継者の育成や人材確保が今後の課題である。また、今後はヘルパーに更なる専門性が求められると考えられるため、様々なニーズに対応できるよう資質向上に努める。

2 実績

(1) サービス内容別サービス提供時間

単位：時間

支援内容/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時間数(年)	
													30年度	29年度
身体介護 時間	314.0	338.1	293.2	270.0	271.5	252.0	273.3	255.3	252.2	260.6	239.2	260.1	3279.3	2901.2
身体生活 時間	73.0	71.1	57.3	54.0	50.0	52.3	72.0	59.0	112.3	130.6	130.6	142.2	1004.3	1026.1
生活援助 時間	384.5	444.2	413.3	410.1	410.4	416.2	447.5	448.4	418.5	370.2	370.2	442.1	4975.6	4832.6
平成30年度計	771.5	853.4	763.8	734.1	731.8	720.5	792.8	762.6	783.0	761.4	739.9	844.3	9259.2	
平成29年度計	688.3	713.7	715.6	657.1	753.2	730.0	752.3	822.4	747.8	733.4	679.0	767.3		8760.0

(2) 認定区分別利用者数

単位：人

認定区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用者数	
													月平均	延べ
事業対象者	8	8	9	9	9	8	7	6	4	5	4	4	6.8	81
要支援1	17	19	18	17	17	16	14	13	13	14	16	17	15.9	191
要支援2	32	36	35	29	31	33	34	32	30	26	26	26	30.8	370
要介護1	8	9	11	12	14	13	11	13	12	12	11	12	11.5	138
要介護2	16	16	14	11	12	13	12	13	15	15	18	16	14.3	171
要介護3	7	7	6	6	4	5	6	6	7	7	7	8	6.3	76
要介護4	5	4	3	6	4	5	4	6	4	4	4	4	4.4	53
要介護5	3	3	3	3	3	3	3	4	5	4	3	3	3.3	40
平成30年度計	96	102	99	93	94	96	91	93	90	87	89	90	93.3	1,120
平成29年度計	90	92	88	87	97	97	99	101	97	94	92	92	93.8	1,126

(3) 自主事業

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	5	7	4	5	3	6	3	3	5	3	4	4	52
時間	10.0	15.5	5.0	23.5	5.5	12.5	7.0	7.0	10.5	7.5	11.0	4.0	119

糸島市社会福祉協議会二丈ヘルパーステーション

1 総括

平成30年度は月によって利用者数の増減はあるものの、一定の支援量を保つことが出来ている。支援内容も引き続き生活援助が減少傾向の一方で、利用者と一緒に家事を行ったりヘルパーの声掛け誘導で更衣・排泄を行う等の身体生活の増加傾向が見られた。今後ともご本人様の残存能力を維持・活性化しつつ、安全に在宅生活を続けることができるよう支援に努める。

2 実績

(1) サービス内容別サービス提供時間

単位：時間

支援内容/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時間数(年)	
														30年度	29年度
身体介護	時間	143.0	103.0	116.5	132.0	129.5	136.5	145.3	119.5	117.5	129.0	104.0	95.5	1471.3	1450.0
身体生活	時間	69.5	94.0	103.8	118.2	120.8	104.8	116.3	117.5	122.3	93.3	110.3	106.7	1277.5	812.5
生活援助	時間	261.5	230.5	223.0	223.7	220.5	205.3	230.7	226.0	238.0	245.5	243.3	230.3	2778.3	3344.9
平成30年度	計	474.0	427.5	443.3	473.9	470.8	446.6	492.3	463.0	477.8	467.8	457.6	432.5	5527.1	
平成29年度	計	524.8	514.0	515.0	495.5	499.3	441.5	450.5	415.0	408.5	414.0	430.3	499.0		5607.4

(2) 認定区分別利用者数

単位：人

認定区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用者数		
													月平均	延べ	
要支援1	11	12	14	14	10	10	9	8	7	7	8	8	9.8	118	
要支援2	9	8	8	8	9	9	9	11	10	13	11	12	9.8	117	
要介護1	9	9	9	9	11	12	12	11	15	15	17	13	11.8	142	
要介護2	5	6	8	7	7	5	6	5	4	4	4	3	5.3	64	
要介護3	4	5	4	3	4	4	4	3	3	2	2	1	3.3	39	
要介護4	1	1	1	1	1	3	3	3	2	2	2	2	1.8	22	
要介護5	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2.0	24	
平成30年度	計	41	43	46	44	44	45	45	43	43	45	46	41	43.8	526
平成29年度	計	45	41	41	41	43	42	41	39	36	39	36	41	40.4	485

(3) 自主事業

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	3	4	3	2	1	2	2	3	4	5	3	3	35
時間	10.5	20.5	5.0	4.0	5.0	3.5	4.5	6.0	10.5	28.5	4.0	12.0	114

糸島市社会福祉協議会志摩ヘルパーステーション

1 総括

平成30年度は、新規申し込みが23人と昨年度から20人減少したが、中止者数は同数程度のため、延べ利用人数は昨年とほぼ同数となった。しかし全体の訪問時間数では年で100時間減り、内訳としては、要支援者の人数が著しく増加したため、生活援助の割合が全体の6割を占めた。逆に身体介護の時間数が減少したため報酬単価の違いから厳しい状況となった。平均介護度も1.4ではあるが、今後さらに介護福祉士を増やし、重度の利用者や困難事例にも対応できるよう資質向上に努める。

2 実績

(1) サービス内容別サービス提供時間

単位：時間

支援内容/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時間数(年)	
													30年度	29年度
身体介護 時間	144.5	121.5	116.0	123.0	115.0	84.5	109.0	99.5	89.5	77.0	74.0	131.5	1285.0	1756.0
身体生活 時間	96.0	88.0	108.0	131.0	130.0	122.0	116.0	114.0	128.0	142.0	129.0	124.0	1428.0	1910.0
生活援助 時間	348.0	388.0	405.0	400.0	371.5	386.0	401.5	381.0	377.5	346.0	310.0	358.0	4472.5	3620.5
平成30年度計	588.5	597.5	629.0	654.0	616.5	592.5	626.5	594.5	595.0	565.0	513.0	613.5	7185.5	
平成29年度計	563.0	557.5	604.5	659.5	665.5	651.5	639.0	663.0	699.0	656.0	580.0	631.0		7286.5

(2) 認定区分別利用者数

単位：人

認定区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用者数	
													月平均	延べ
事業対象者	1	1	1	1	0	0	0	1	1	2	1	1	0.8	10
要支援1	8	8	8	8	8	9	10	8	8	9	10	10	8.7	104
要支援2	14	14	14	14	15	15	15	14	14	13	13	11	13.8	166
要介護1	12	13	12	13	11	11	11	11	11	11	11	11	11.5	138
要介護2	10	10	12	11	11	9	8	8	8	6	6	6	8.8	105
要介護3	7	7	4	4	4	4	5	5	6	4	6	7	5.3	63
要介護4	2	2	3	3	3	4	4	2	2	2	2	3	2.7	32
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成30年度計	54	55	54	54	52	52	53	49	50	47	49	49	51.5	618
平成29年度計	41	42	45	48	55	54	52	54	55	55	57	55	51.1	613

(3) 自主事業

単位：時間

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	3	4	2	3	5	3	4	4	4	2	0	4	66
時間	5.0	13.0	10.5	14.0	23.5	9.5	23.5	45.0	21.5	1.5	0.0	8.0	175

定期巡回随時対応型訪問介護看護 ヘルパーステーションそれいゆ

1. 総括

平成30年10月から前原、志摩、二丈ヘルパーステーションと業務委託を行い、サービスが集中する朝夕の時間帯への各ヘルパーステーションの対応が可能となった。遠方地域の訪問も委託が可能になったことで移動時間の効率化が図られ、ヘルパーの人材不足の対策になっている。

また、家族、医療、ケアマネ等各方面との連携を密にとることでチームとしての継続的なアセスメントとモニタリングを行い、適切な量とタイミングでのサービスの提供に努め、職員の研修会への積極的な参加や、ケア会議を頻回に開催し職員の統一認識を図る事でサービスの質の向上に努めた。

2. 実績

要介護度別利用者数及びサービス提供回数

単位：人、回

認定区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均	計
要介護1	人数	1	1	2	2	2	2	2	3	5	5	5	2.7	32
	定期訪問	13	9	55	53	55	57	52	85	122	146	164	72.2	866
	随時訪問	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0.2	2
要介護2	人数	6	6	5	6	7	6	6	5	5	5	5	5.7	68
	定期訪問	371	443	358	463	540	448	445	380	341	297	228	386.9	4,643
	随時訪問	1	0	4	0	2	0	0	0	0	1	0	0.8	10
要介護3	人数	3	3	3	1	1	3	3	3	3	5	4	2.9	35
	定期訪問	225	173	177	64	64	189	204	244	216	201	361	205.7	2,468
	随時訪問	0	0	0	0	0	1	0	6	2	4	5	1.6	19
要介護4	人数	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	2	1.3	15
	定期訪問	60	65	66	87	90	86	107	81	84	85	75	88.3	1,060
	随時訪問	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.3	3
要介護5	人数	3	3	1	1	1	2	2	2	2	2	2	1.9	23
	定期訪問	221	236	102	108	115	153	183	167	173	170	155	163.0	1,956
	随時訪問	1	3	0	9	0	0	0	0	0	0	0	1.1	13
平成30年度計		14	14	12	11	12	15	15	14	14	16	18	14.4	173
		890	926	758	775	864	931	996	924	899	875	965	916.1	10,993
		4	4	4	10	2	1	0	6	2	5	5	3.9	47
平成29年度計		19	16	17	16	17	17	15	12	13	12	14	14.8	178
		1,142	1,098	998	1,070	1,236	1,137	930	810	773	778	608	953.1	11,437
		8	3	0	2	6	7	5	10	8	4	2	5.4	65

糸島市社会福祉協議会デイサービスセンター

1 総括

平成30年度の報酬改定では、事業所評価加算も算定できることになったが、実利用者及び延べ利用者数ともに減少した。事業対象者から要介護1のいわゆる軽度者の数が多くなってきている。他の事業所が重度者獲得を進めている事もあるが、軽度者の方は利用を断られているケースも多いようで、当事業所が受け皿になっている状況もある。しかしながら、これ以上は利用定員超過の問題が発生してきており、報酬単価の問題からも要介護3以上の重度者の受け入れを積極的に行っていく必要がある。また、来年度よりADL維持等加算を算定する予定としている。

2 実績

(1) 介護日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	20	23	22	21	23	21	22	22	20	20	20	22	256

(2) 要介護度別登録者数及び利用者数

単位：人

認定区分/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用者数	
														月平均	延べ
事業対象者	実利用者数	3	5	5	6	7	6	6	5	5	5	5	6	5	64
	延利用者数	25	26	26	22	25	24	26	21	17	18	20	25	23	275
要支援1	実利用者数	14	16	19	14	15	17	19	20	19	18	17	18	17	206
	延利用者数	72	84	84	77	93	83	109	98	87	79	78	85	86	1,029
要支援2	実利用者数	26	26	25	25	25	25	25	28	29	25	28	27	26	314
	延利用者数	180	215	209	187	196	167	185	191	183	158	177	192	187	2,240
要介護度1	実利用者数	20	20	18	22	22	23	23	25	23	27	25	25	23	273
	延利用者数	185	194	183	206	223	221	229	226	215	228	245	285	220	2,640
要介護度2	実利用者数	19	20	17	15	17	19	21	21	20	20	21	21	19	231
	延利用者数	179	214	205	166	220	239	252	229	232	213	217	227	216	2,593
要介護度3	実利用者数	8	8	8	7	5	3	5	5	6	5	5	5	6	70
	延利用者数	92	102	93	82	32	23	45	51	52	50	46	53	60	721
要介護度4	実利用者数	4	5	4	5	6	7	6	6	5	4	3	3	5	58
	延利用者数	45	58	51	51	72	77	64	60	49	32	33	36	52	628
要介護度5	実利用者数	3	3	1	2	2	2	1	1	1	2	2	2	2	22
	延利用者数	23	13	12	18	21	21	13	6	9	12	17	20	15	185
平成30年度計	実利用者数	97	103	97	96	99	102	106	111	108	106	106	107	103	1,238
	延利用者数	801	906	864	809	882	855	923	882	844	790	833	923	859	10,312
平成29年度計	実利用者数	131	125	130	122	125	131	129	132	129	124	124	129	128	1,531
	延利用者数	974	1,012	984	922	1,001	1,000	960	1,004	909	880	866	992	959	11,504

系島市社会福祉協議会デイサービスセンターそれいゆ

1 総括

平成30年度は、前年度に比べ事業対象者が約半数に減り、要支援者が増加した。要介護1以上の利用者については、要介護2の利用者数は増加したが他の要介護度の利用者は減少した。毎月、新規の利用者はあったが、慢性疾患の悪化による入院や施設入所による利用中止が多くみられた。

10月には、宅老所「はまゆう」との事業統合で利用者7名（要介護1が3名、要介護2～5が各1名）が移ってこられた。しかし、年間では実利用者数、延べ利用者数ともに前年度を下回る事となった。

また、1月中旬から下旬にかけては、インフルエンザ発症者が8名あったため感染症予防の徹底など、安心して利用いただける施設運営に努める。

2 実績

(1) 介護日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	30	31	30	31	30	30	31	30	28	28	28	31	358

(2) 要介護度別登録者数及び利用者数（延べ件数）

認定区分/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用者数	
														月平均	延べ
事業対象者	実利用者数	3	4	5	5	4	3	2	2	2	2	2	2	3.0	36
	延利用者数	22	28	29	32	27	18	15	15	13	14	14	12	19.9	239
要支援1	実利用者数	6	6	7	6	7	7	6	6	7	8	8	9	6.9	83
	延利用者数	25	26	25	27	26	29	24	24	31	33	36	35	28.4	341
要支援2	実利用者数	17	16	15	16	16	18	19	17	19	18	19	19	17.4	209
	延利用者数	115	123	113	126	118	129	139	114	111	113	124	146	122.5	1,471
要介護1	実利用者数	14	13	12	12	11	10	16	17	16	13	11	13	13.1	158
	延利用者数	162	143	140	144	119	133	174	186	143	125	127	124	143.3	1,720
要介護2	実利用者数	14	15	14	15	14	17	19	18	18	16	17	18	16.2	195
	延利用者数	169	208	174	169	174	199	223	211	205	183	188	185	190.6	2,288
要介護3	実利用者数	9	9	10	9	8	5	7	8	7	8	9	8	8.0	97
	延利用者数	105	105	120	108	86	65	79	72	63	64	85	85	86.4	1,037
要介護4	実利用者数	2	2	2	2	2	4	4	4	4	4	4	5	3.2	39
	延利用者数	29	30	21	28	28	36	50	48	37	46	47	51	37.5	451
要介護5	実利用者数	3	3	3	2	2	2	3	3	3	2	2	2	2.5	30
	延利用者数	25	30	20	16	19	26	47	43	27	24	24	27	27.3	328
平成30年計	実利用者数	68	68	68	67	64	66	76	75	76	71	72	76	70.5	847
	延利用者数	652	693	642	650	597	635	751	713	630	602	645	665	656.2	7,875
平成29年計	実利用者数	80	82	81	81	77	79	79	80	76	72	72	70	77.4	929
	延利用者数	717	766	771	764	746	752	717	725	680	658	628	732	721.3	8,656

(3) 泊まり（自主事業）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	0	1	2	1	0	1	2	0	0	2	0	3	12
実利用者数	0	1(1)	1(1)	1(0)	0	1(0)	2(0)	0	0	1(0)	0	2(0)	9(2)
延利用者数	0	1(1)	2(2)	1(0)	0	1(0)	2(0)	0	0	2(0)	0	5(0)	14(3)

* ()内の数字は要介護3以上

糸島市社会福祉協議会サービス「福寿苑」

1 総括

平成30年度は、前年度と比較し利用者数が大幅な減少となっている。事業所の周知のため積極的に地域行事（海岸清掃・ふくよしみんなのカフェ・大入サロン等）に参加し、少しずつではあるが地域の方々とのおいあいをきっかけに顔見知りとなり、地域の話や介護相談等ができる関係づくりができた。認知症カフェ「ふくよしみんなのカフェ」からは、認知症についての講師依頼を受け、「福寿苑」の紹介を兼ねて話をさせていただけることとなった。少しずつではあるが地域との関わりを通じて「福寿苑」の認知度が上がってきていると感じる。他事業所からの利用者の紹介も若干ではあるが増えてきている。要支援の利用者の紹介が殆どであるが、サービス内容に大変満足していただいている。

今後も福寿苑の特徴を生かした小規模事業所でしかできないきめ細やかな個別対応サービスに心掛け、スタッフ一丸となり地域に密着した事業所づくりに努める。

2 実績

(1) 介護日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	26	28	26	25	27	25	27	27	25	24	25	27	312

(2) 要介護度別登録者数及び利用者数（延べ件数）

認定区分/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用者数	
														延べ	月平均
事業対象者	実利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	11	0.9
	延べ利用者数	4	5	4	4	5	4	5	4	4	5	2	0	46	3.8
要支援1	実利用者数	3	2	3	3	0	0	1	0	0	0	0	1	13	1.1
	延べ利用者数	9	5	13	11	0	0	3	0	0	0	0	4	45	3.8
要支援2	実利用者数	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	3	0.3
	延べ利用者数	0	0	0	0	0	0	1	3	0	2	0	0	6	0.5
要介護度1	実利用者数	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	7	7	70	5.8
	延べ利用者数	54	51	50	46	60	57	58	60	59	59	60	75	689	57.4
要介護度2	実利用者数	7	7	8	6	4	4	4	5	5	5	7	6	68	5.7
	延べ利用者数	106	108	119	58	52	50	49	53	52	49	50	52	798	66.5
要介護度3	実利用者数	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	15	1.3
	延べ利用者数	31	34	32	22	25	24	25	24	24	22	24	25	312	26.0
要介護度4	実利用者数	3	3	3	4	4	4	4	3	2	2	2	2	36	3
	延べ利用者数	33	39	27	53	55	53	35	29	27	19	25	30	425	35.4
要介護度5	実利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延べ利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成30年計	実利用者数	21	20	22	20	16	16	18	17	15	16	18	17	216	18
	延べ利用者数	237	242	245	194	197	188	176	173	166	156	161	186	2,321	193.4
平成29年計	実利用者数	22	24	26	24	26	25	24	23	19	20	21	21	275	22.9
	延べ利用者数	281	302	292	286	290	269	257	235	177	194	220	251	3,054	254.5

糸島市社会福祉協議会「宅老所はまゆう」

1 総括

平成30年度も利用者数が伸びず経営状況の改善が見込まれない状況に併せ、慢性的な人員不足から、平成30年9月をもって本会のデイサービスセンターそれいゆとの事業統合を行い、利用者の引継ぎ及び職員の異動を実施した。

2 実績

(1) 介護日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	30	31	30	31	31	30							183

(2) 要介護度別登録者数及び利用者数（延べ件数）

認定区分/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用者数	
														月平均	延べ
事業対象者	登録者数	0	0	0	0	0	0							0	0
	利用者数	0	0	0	0	0	0							0	0
要支援1	登録者数	0	0	0	0	0	0							0	0
	利用者数	0	0	0	0	0	0							0	0
要支援2	登録者数	1	1	1	1	1	1							1	6
	利用者数	12	13	8	9	9	7							5	58
要介護度1	登録者数	3	4	4	4	4	4							2	23
	利用者数	21	26	25	29	26	20							12	147
要介護度2	登録者数	3	3	3	3	3	3							2	18
	利用者数	28	29	29	31	31	28							15	176
要介護度3	登録者数	4	4	4	5	3	3							2	23
	利用者数	64	74	69	47	68	32							30	354
要介護度4	登録者数	2	1	1	1	1	1							1	7
	利用者数	34	19	11	18	18	10							9	110
要介護度5	登録者数	2	1	1	1	1	1							1	7
	利用者数	9	30	30	23	20	21							11	133
平成30年度計	登録者数	14	15	15	16	14	13							7	87
	利用者数	168	191	172	157	172	118							82	978
平成29年度計	登録者数	14	15	13	13	13	11	11	13	13	13	14	13	13	156
	利用者数	170	180	169	176	160	146	151	170	148	123	122	152	156	1,867

糸島市社会福祉協議会ヘルパーステーション（障害居宅介護）

1 総括

平成30年度は、65歳になり障がい福祉サービスから介護保険の支援に移行する利用者が年々増加している。同行援護の利用者数はほぼ変わらないが、年毎にサービス提供時間が増加しており、従事者の確保が課題になっている。より安心・安全に支援できるように努める。また、喀痰等吸引の有資格者を12名に増やし、多様なニーズに対応できるように努めた。

2 実績

(1) サービス内容別利用者数及びサービス提供時間

単位：時間

支援内容/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時間数
身体介護 時間	82.5	95.5	91.5	97.0	76.5	89.0	86.5	79.0	93.5	101.0	113.5	127.0	1132.5
生活援助 時間	163.5	160.0	197.0	219.5	205.3	211.8	228.0	217.8	222.8	212.0	207.0	214.0	2458.5
移動支援 時間	11.0	14.0	11.0	11.5	18.5	11.0	10.5	9.5	11.5	10.0	10.5	19.0	148.0
行動援護 時間	17.5	21.5	14.0	9.5	10.5	4.5	4.5	3.0	7.0	7.0	14.0	14.5	127.5
同行援護 時間	48.5	49.5	57.5	45.0	39.5	44.5	65.0	81.0	67.5	67.5	68.0	86.5	720.0
重度訪問 時間	165.5	194.5	142.5	118.5	131.0	125.0	129.0	128.5	204.5	138.0	129.0	210.5	1816.5
平成30年度計	488.5	535.0	513.5	501.0	481.3	485.8	523.5	518.8	606.8	535.5	542.0	671.5	6403.2
平成29年度計	612.0	628.8	576.0	605.8	493.0	597.3	636.5	577.0	614.8	561.0	450.0	521.8	6874.0

(2) 障害程度区分別利用者数

単位：人

認定区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用者数	
													月平均	延べ
障害程度区分1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2.0	24
障害程度区分2	5	5	6	7	6	6	6	6	6	6	6	6	5.9	71
障害程度区分3	5	5	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	5.5	66
障害程度区分4	3	3	3	3	3	3	4	4	3	3	3	3	3.2	38
障害程度区分5	3	3	3	3	3	3	3	3	5	5	5	5	3.7	44
障害程度区分6	6	6	7	6	6	6	6	5	6	5	5	6	5.8	70
区分なし	3	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2.0	24
平成30年度計	27	26	28	28	26	27	29	28	30	29	29	30	28.1	337
平成29年度計	35	31	32	29	28	30	29	30	29	28	28	27	29.7	386

糸島市社会福祉協議会二丈ヘルパーステーション（障害居宅介護）

1 総括

平成30年度は積極的に利用者の受入れに努め、支援時間・利用者数共に若干の伸びを認められた。サービス内容としては身体介護から生活援助に移行してきている。また、障がい種別では身体障がいよりも精神・知的障がいの利用者が増えている状況が見られる。事業所のヘルパー人員の増員ができていない状況が続いており人員の補充が必要となっているが、対応ができる範囲でより良いサービスの提供に努めていく。

2 実績

(1) サービス内容別サービス提供時間

単位：時間

支援内容/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時間数 (年)
身体介護 時間	3.0	3.0	3.0	6.5	5.5	4.5	5.0	5.5	5.5	1.0	0.0	0.0	42.5
生活援助 時間	67.0	64.0	65.0	48.5	43.0	46.5	49.5	50.0	50.0	52.0	37.5	35.0	608.0
同行援護 時間	32.5	30.5	47.0	28.0	34.0	31.5	48.0	36.0	36.0	41.5	29.5	34.0	428.5
平成30年度 計	102.5	97.5	115.0	83.0	82.5	82.5	102.5	91.5	91.5	94.5	67.0	69.0	1079.0
平成29年度 計	77.0	84.0	65.5	91.0	89.5	91.0	85.5	83.0	82.0	101.0	93.0	104.0	1046.5

(2) 障害程度区分別利用者数

単位：人

認定区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用者数	
													月平均	延べ
障害程度区分1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0
障害程度区分2	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	2	2	3.5	42
障害程度区分3	4	4	5	3	3	4	3	3	4	2	2	3	3.3	40
障害程度区分4	3	3	4	3	3	3	3	3	3	2	2	1	2.8	33
障害程度区分5	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0.2	2
障害程度区分6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0
不明・区分なし その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0
平成30年度 計	11	11	13	10	11	11	10	10	10	8	6	6	9.8	117
平成29年度 計	8	9	9	8	9	8	9	9	11	9	8	7	8.7	104

糸島市社会福祉協議会志摩ヘルパーステーション（障害居宅介護）

1 総括

平成30年度は、家族の都合による利用中止や65歳に到達された利用者が介護保険サービスへ移行され4人の利用者の減少があった。精神疾患の方は不安症状や投薬コントロールで入院されたりで時間数も減少もみられた。1月からは、利用者が数名増えたものの、対応に細心の注意を必要とされる利用者も多く、障がいについての知識と理解が必要であると実感し、事業所全体での研修等を実施し、利用者の安定した生活を支えられるような支援の質の向上に努める。

2 実績

(1) サービス内容別サービス提供時間

単位：時間

支援内容/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時間数 (年)
身体介護 時間	4.5	3.5	3.5	0.0	4.5	4.0	4.5	4.0	3.0	1.0	7.0	11.0	50.5
生活援助 時間	117.5	117.5	109.0	106.0	105.0	101.5	98.0	99.5	92.5	76.0	68.5	98.0	1189.0
同行援護 時間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平成30年度 計	122.0	121.0	112.5	106.0	109.5	105.5	102.5	103.5	95.5	77.0	75.5	109.0	1239.5
平成29年度 計	122.5	122.5	122.5	122.5	122.5	122.5	122.5	122.5	122.5	122.5	122.5	122.5	1581.5

(2) 障害程度区分別利用者数

単位：人

認定区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用者数	
													月平均	延べ
障害程度区分1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0.4	5
障害程度区分2	5	4	4	4	4	3	4	4	4	4	4	4	4.9	59
障害程度区分3	4	4	5	4	4	4	4	4	4	4	3	3	2.9	35
障害程度区分4	2	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2.1	25
障害程度区分5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0
障害程度区分6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.3	3
平成30年度 計	14	13	14	13	13	12	13	13	13	12	10	11	10.5	126
平成29年度 計	12	12	12	13	13	12	12	13	13	13	13	13	12.6	151

基準該当生活介護サービス事業所（あごら）

1 総括

平成30年度は新規利用者が1名あったが、2名が65歳に到達し介護保険サービスへ移行したため、利用者増とはならなかった。

昨年同様60歳代の利用者が多く、今後数年で介護保険保険対象者となる方が出てくるため、障害相談支援センターとも連携しスムーズなサービス移行を進めていくとともに新規利用者獲得も積極的に行っていきたい。

2 実績

(1) 障害程度区分別登録者数及び利用者数（延べ件数）

単位：人

認定区分/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用者数		
															月平均	延べ
障害程度区分1	実利用者数															
	延利用者数															
障害程度区分2	実利用者数															
	延利用者数															
障害程度区分3	実利用者数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	5	58	
	延利用者数	39	42	38	38	40	40	43	42	36	33	28	30	37	449	
障害程度区分4	実利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
	延利用者数	12	14	13	13	13	13	13	13	12	12	12	13	13	153	
障害程度区分5	実利用者数	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	34	
	延利用者数	28	28	39	41	43	42	42	42	39	39	35	44	39	462	
障害程度区分6	実利用者数	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	7	83	
	延利用者数	55	69	63	51	63	56	62	59	59	58	57	64	60	716	
平成30年度計	実利用者数	15	15	16	16	16	16	16	16	16	16	15	14	16	187	
	延利用者数	134	153	153	143	159	151	160	135	146	142	132	151	147	1,759	
平成29年度計	実利用者数	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180	
	延利用者数	168	167	174	163	174	165	146	152	137	133	127	159	155	1,865	

(2) 利用者状況（障害区分、年齢）

単位：人

認定区分/月	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	計
身体障害	0	1	5	2	2	6	16
知的障害	0	0	0	0	0	0	0
精神障害	0	0	0	0	0	0	0
計	0	1	5	2	2	6	16

(3) 地域状況

単位：人

	前原地区	二丈地区	志摩地区	計
利用者数	15	1	0	16

障がい者生活介護事業所ひまわり

1 総括

平成30年度も利用者数の減少が続いている。ショートステイ等、他のサービス利用に切り替える利用者も多く、現状のままでは経営状況の改善が難しい状況である。来年度は今まで積極的に受け入れていなかった医療的ケアの必要な方や知的障がい者等、重度心身障害者以外の利用者の受け入れも積極的に行っていく。また、障がい児の学校卒業後のサービス利用に繋がるよう特別支援学校の実習生の受け入れを積極的に行ない各支援学校の進路担当の先生との情報交換を行ない関係を構築したい。そのためにも、家族や協力医療機関と連携し、安全で質の高いサービスを目指していく。

2 実績

(1) 障害程度区分別登録者数及び利用者数（延べ件数）

単位：人

認定区分/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用者数	
															月平均
障害程度区分1	実利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
障害程度区分2	実利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
障害程度区分3	実利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
障害程度区分4	実利用者数	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	2	20
	延利用者数	15	11	16	16	19	16	14	15	12	11	8	9	14	162
障害程度区分5	実利用者数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
	延利用者数	9	14	13	9	13	12	10	11	10	11	11	13	11	136
障害程度区分6	実利用者数	10	10	9	9	10	9	10	10	8	6	6	7	9	104
	延利用者数	108	117	115	116	113	91	109	78	62	56	55	67	91	1087
平成30年度計	実利用者数	14	14	13	13	14	13	14	14	11	9	9	10	12	148
	延利用者数	132	142	144	141	145	119	133	104	84	78	74	89	115	1385
平成29年度計	実利用者数	16	16	16	16	16	15	15	15	15	15	15	15	15	185
	延利用者数	158	146	167	166	170	162	161	166	144	135	134	155	155	1864

(2) 利用者状況（障害区分、年齢）

単位：人

認定区分/月	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	計
身体障害	1	5	3	0	1	0	10
知的障害	0	5	0	0	0	0	5
精神障害	0	0	0	0	0	0	0
計	1	10	3	0	1	0	15

(3) 地域状況

(単位：人)

	前原地区	二丈地区	志摩地区	福岡市西区	計
利用者数	5	1	8	1	15

障がい児放課後等デイサービスあごらクラブ

1 総括

平成30年度は、減少傾向にあった利用者数が増加に転じた。糸島市内でも急増した事業所も特色を生かしたサービスを実施しているが、あごらクラブも広く開放的な施設環境やリハビリの実施、外出行事の中に就労体験を企画する等他の事業所との差別化を図った結果と考える。

また、厚労省の示す放課後等デイサービスガイドラインに基づきサービスの質の向上が求められており、保護者及び職員からのアンケートに基づく事業改善の実施や保護者の養育負担の軽減を図りつつも、児童の状態に応じた機能訓練や日常生活訓練等、支援計画に沿った支援を実施していくこと等、今後も質の高い支援を目指した事業所運営に努めていく。

2 実績

(1) 開所日数

単位名/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
そら(1階)	21	23	22	21	22	20	23	24	22	21	22	24	265
にじ(2階)	22	22	24	21	22	22	23	23	22	22	21	22	266

(2) 登録児数及び延べ利用児数

項目/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用者数	
															月平均
登録児数	そら	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19.0	
	にじ	20	20	20	21	21	21	21	21	21	21	21	22	20.8	
H30 利用児数	そら	173	183	172	169	178	160	182	187	174	167	186	187	176.5	2,118
	にじ	203	192	205	172	178	204	183	193	191	197	190	189	191.4	2,297
	合計	376	375	377	341	356	364	365	380	365	364	376	376	367.9	4,415
H29 利用児数	合計	427	407	435	382	320	364	311	354	317	301	325	321	355.3	4,264

(3) 利用者内訳

項目/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均	延べ
小学部	知的	10	11	12	13	13	12	12	12	12	13	14	15	12.4	149
	身体	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3.0	36
中学部	知的	11	12	12	12	13	12	12	12	12	12	12	12	12.0	144
	身体	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0	12
高等部	知的	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8.8	106
	身体	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0.7	8